

豊岡市
地域医療計画策定のためのアンケート調査
単 純 集 計 表

配布数	有効回答数		有効回答率
71件	郵送回答	42件	59.1%
	WEB回答	21件	29.6%
	合計	63件	88.7%

	全体	医科	歯科
--	----	----	----

1 貴医療機関の基本事項についてうかがいます

問1 個人・法人の別についてお答えください。（○は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
個人開業医	53	84.1	34	81.0	19	90.5
医療法人	9	14.3	7	16.7	2	9.5
その他	1	1.6	1	2.4	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問2 所在地域についてお答えください。（○は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
旧豊岡	40	63.5	27	64.3	13	61.9
城崎	4	6.3	3	7.1	1	4.8
竹野	3	4.8	2	4.8	1	4.8
日高	10	15.9	5	11.9	5	23.8
出石	5	7.9	4	9.5	1	4.8
但東	1	1.6	1	2.4	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問3 診療科目についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
内科	27	42.9	27	64.3	-	-
外科	-	-	-	-	-	-
小児科	8	12.7	8	19.0	-	-
歯科	21	33.3	-	-	21	100.0
人工透析内科	1	1.6	1	2.4	-	-
その他	14	22.2	14	33.3	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

2 現状の体制についてうかがいます

問4 医師・歯科医師の人数をお答えください。

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
1人	60	95.2	40	95.2	20	95.2
2人	2	3.2	1	2.4	1	4.8
3人	1	1.6	1	2.4	-	-
4人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問5 従業員構成とその人数についてお答えください。（人数をご記入ください）

常勤看護師

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	30	47.6	10	23.8	20	95.2
1人	9	14.3	8	19.0	1	4.8
2人	11	17.5	11	26.2	-	-
3人	7	11.1	7	16.7	-	-
4人	4	6.3	4	9.5	-	-
5人以上	2	3.2	2	4.8	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

常勤准看護師

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	54	85.7	33	78.6	21	100.0
1人	7	11.1	7	16.7	-	-
2人	2	3.2	2	4.8	-	-
3人	-	-	-	-	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

常勤診療放射線技師

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	59	93.7	38	90.5	21	100.0
1人	3	4.8	3	7.1	-	-
2人	1	1.6	1	2.4	-	-
3人	-	-	-	-	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

常勤歯科衛生士

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	52	82.5	41	97.6	11	52.4
1人	3	4.8	-	-	3	14.3
2人	4	6.3	-	-	4	19.0
3人	4	6.3	1	2.4	3	14.3
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

	全体	医科	歯科
--	----	----	----

常勤理学療法士

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	61	96.8	40	95.2	21	100.0
1人	1	1.6	1	2.4	-	-
2人	-	-	-	-	-	-
3人	1	1.6	1	2.4	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

常勤その他の医療従事者

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	20	31.7	12	28.6	8	38.1
1人	10	15.9	7	16.7	3	14.3
2人	14	22.2	8	19.0	6	28.6
3人	8	12.7	5	11.9	3	14.3
4人	5	7.9	4	9.5	1	4.8
5人以上	6	9.5	6	14.3	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

非常勤看護師

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	40	63.5	19	45.2	21	100.0
1人	12	19.0	12	28.6	-	-
2人	7	11.1	7	16.7	-	-
3人	3	4.8	3	7.1	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	1	1.6	1	2.4	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

非常勤准看護師

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	58	92.1	37	88.1	21	100.0
1人	5	7.9	5	11.9	-	-
2人	-	-	-	-	-	-
3人	-	-	-	-	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

非常勤診療放射線技師

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	61	96.8	40	95.2	21	100.0
1人	1	1.6	1	2.4	-	-
2人	-	-	-	-	-	-
3人	1	1.6	1	2.4	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

非常勤歯科衛生士

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	50	79.4	41	97.6	9	42.9
1人	6	9.5	-	-	6	28.6
2人	2	3.2	-	-	2	9.5
3人	2	3.2	1	2.4	1	4.8
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	3	4.8	-	-	3	14.3
無回答	-	-	-	-	-	-

非常勤理学療法士

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	62	98.4	41	97.6	21	100.0
1人	1	1.6	1	2.4	-	-
2人	-	-	-	-	-	-
3人	-	-	-	-	-	-
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

非常勤その他の医療従事者

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
0人	37	58.7	27	64.3	10	47.6
1人	11	17.5	7	16.7	4	19.0
2人	7	11.1	4	9.5	3	14.3
3人	4	6.3	1	2.4	3	14.3
4人	2	3.2	1	2.4	1	4.8
5人以上	2	3.2	2	4.8	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

全体	医科	歯科
----	----	----

問6 外来診療の実態と負担感をお答えください。
 ①外来診療の1日当たりの平均外来患者数（概算）をお答えください。（〇は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
20人未満	11	17.5	5	11.9	6	28.6
20人以上40人未満	20	31.7	9	21.4	11	52.4
40人以上60人未満	18	28.6	14	33.3	4	19.0
60人以上80人未満	6	9.5	6	14.3	-	-
80人以上	8	12.7	8	19.0	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

②診療体制の負担感についてお答えください。（〇は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
多忙	13	20.6	9	21.4	4	19.0
やや多忙	8	12.7	7	16.7	1	4.8
概ね適正	28	44.4	18	42.9	10	47.6
比較的余裕がある	10	15.9	5	11.9	5	23.8
余裕がある	4	6.3	3	7.1	1	4.8
無回答	-	-	-	-	-	-

3 医療提供体制の持続可能性についてうかがいます

問7 医師・歯科医師（代表者）の年齢をお答えください。（〇は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
50歳未満	8	12.7	3	7.1	5	23.8
50歳代	15	23.8	10	23.8	5	23.8
60歳代	19	30.2	12	28.6	7	33.3
70歳代	17	27.0	13	31.0	4	19.0
80歳以上	4	6.3	4	9.5	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問8 今後の意向についてお答えください。（〇は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
当面診療継続	46	73.0	31	73.8	15	71.4
承継したい	8	12.7	5	11.9	3	14.3
閉院予定・検討	4	6.3	3	7.1	1	4.8
未定	5	7.9	3	7.1	2	9.5
その他	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問9 上記方針の課題や不安についてお答えください。（あてはまるもの全てに〇）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
後継者不在・確保困難	21	33.3	16	38.1	5	23.8
医師の高齢化・健康問題	40	63.5	29	69.0	11	52.4
医療機器・施設の老朽化	25	39.7	17	40.5	8	38.1
地域ニーズの減少	12	19.0	7	16.7	5	23.8
特になし	13	20.6	8	19.0	5	23.8
その他	2	3.2	1	2.4	1	4.8
無回答	-	-	-	-	-	-

問8で「2. 承継したい」に〇を付けた方にうかがいます。
 問10 後継者候補の状況についてお答えください。（〇は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	8	100.0	5	100.0	3	100.0
後継者決定・準備中	-	-	-	-	-	-
後継者候補あり（了承済）	3	37.5	1	20.0	2	66.7
後継者候補あり（了承未）	2	25.0	1	20.0	1	33.3
後継者候補なし（探している）	3	37.5	3	60.0	-	-
後継者候補なし（探す予定）	-	-	-	-	-	-
未定	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問11 問8の今後の意向に対する時期的見通しについてお答えください。（〇は1つ）
 「当面診療継続」

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	46	100.0	31	100.0	15	100.0
3年未満	-	-	-	-	-	-
3年以上5年未満	5	10.9	4	12.9	1	6.7
5年以上10年未満	9	19.6	7	22.6	2	13.3
10年以上先	22	47.8	12	38.7	10	66.7
時期未定	7	15.2	5	16.1	2	13.3
無回答	3	6.5	3	9.7	-	-

「承継」「閉院」

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	12	100.0	8	100.0	4	100.0
3年未満	3	25.0	3	37.5	-	-
3年以上5年未満	4	33.3	3	37.5	1	25.0
5年以上10年未満	-	-	-	-	-	-
10年以上先	-	-	-	-	-	-
時期未定	3	25.0	-	-	3	75.0
無回答	2	16.7	2	25.0	-	-

	全体	医科	歯科
--	----	----	----

問12 医療従事者等の確保状況・課題についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
医師・歯科医師不足	16	25.4	10	23.8	6	28.6
看護師・歯科衛生士等の専門職不足	34	54.0	18	42.9	16	76.2
医療事務・受付等不足	19	30.2	13	31.0	6	28.6
応募がない	18	28.6	10	23.8	8	38.1
従事者が定着しない	5	7.9	3	7.1	2	9.5
特になし	20	31.7	16	38.1	4	19.0
その他	2	3.2	1	2.4	1	4.8
無回答	-	-	-	-	-	-

問13 医療人材確保に向けてどのような支援策があるとよいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
採用情報の広報支援	35	55.6	22	52.4	13	61.9
人材マッチング支援	27	42.9	18	42.9	9	42.9
医療人材の奨学金支援制度拡充	15	23.8	5	11.9	10	47.6
研修（ICT 活用・多職種連携等）	7	11.1	5	11.9	2	9.5
特になし	14	22.2	11	26.2	3	14.3
その他	1	1.6	-	-	1	4.8
無回答	2	3.2	2	4.8	-	-

問14 5年後を見据えて果たしていく診療機能についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
外来診療推進	33	52.4	20	47.6	13	61.9
夜間・休日診療推進	1	1.6	-	-	1	4.8
小児医療推進	3	4.8	1	2.4	2	9.5
婦人科医療推進	1	1.6	1	2.4	-	-
認知症対応推進	7	11.1	4	9.5	3	14.3
在宅医療推進	13	20.6	7	16.7	6	28.6
摂食・嚥下等口腔ケア推進	12	19.0	1	2.4	11	52.4
介護施設対応	7	11.1	5	11.9	2	9.5
ICT 導入・推進	15	23.8	12	28.6	3	14.3
承継予定	10	15.9	8	19.0	2	9.5
閉院予定	8	12.7	7	16.7	1	4.8
特になし	7	11.1	6	14.3	1	4.8
その他	5	7.9	3	7.1	2	9.5
無回答	-	-	-	-	-	-

問15 地域医療の現状・将来に向けた課題や懸念について、ご自由にご記入ください。

4 在宅医療についてうかがいます（※施設入所者への訪問（歯科）診療は含めないでください）

問16 往診又は訪問（歯科）診療の実施状況についてお答えください。（○は1つ）

医科診療所の方

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
往診のみ	3	4.8	3	7.1	-	-
訪問診療のみ	4	6.3	4	9.5	-	-
両方とも実施	20	31.7	20	47.6	-	-
どちらも未実施	27	42.9	14	33.3	13	61.9
無回答	9	14.3	1	2.4	8	38.1

歯科診療所の方

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
実施	8	12.7	1	2.4	7	33.3
未実施	24	38.1	10	23.8	14	66.7
無回答	31	49.2	31	73.8	-	-

全体	医科	歯科
----	----	----

問17 1日平均在宅医療件数 についてうかがいます。
 ①往診又は訪問（歯科）診療の月当たり平均訪問延べ件数 についてお答えください。
 往診（医科診療所のみ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	23	100.0	23	100.0	-	-
0件	2	8.7	2	8.7	-	-
1～10件未満	11	47.8	11	47.8	-	-
10～20件未満	6	26.1	6	26.1	-	-
20～40件未満	2	8.7	2	8.7	-	-
40～60件未満	2	8.7	2	8.7	-	-
60件以上	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

訪問（歯科）診療

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	32	100.0	25	100.0	7	100.0
0件	18	56.3	16	64.0	2	28.6
1～10件未満	8	25.0	3	12.0	5	71.4
10～20件未満	4	12.5	4	16.0	-	-
20～40件未満	1	3.1	1	4.0	-	-
40～60件未満	-	-	-	-	-	-
60件以上	1	3.1	1	4.0	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

②在宅医療体制の負担感についてお答えください。（○は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	35	100.0	28	100.0	7	100.0
多忙	5	14.3	4	14.3	1	14.3
やや多忙	7	20.0	7	25.0	-	-
概ね適正	13	37.1	10	35.7	3	42.9
比較的余裕がある	7	20.0	7	25.0	-	-
余裕がある	1	2.9	-	-	1	14.3
無回答	2	5.7	-	-	2	28.6

問16で往診又は訪問（歯科）診療をいずれか又は両方 を実施と答えた方にうかがいます。

問18 在宅医療の負担・課題感についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	35	100.0	28	100.0	7	100.0
夜間・休日等の緊急対応	19	54.3	19	67.9	-	-
看取り対応（医師）	14	40.0	14	50.0	-	-
摂食・嚥下等の専門対応（歯科医師）	3	8.6	-	-	3	42.9
分担が困難（ひとり診療体制等）	12	34.3	11	39.3	1	14.3
多職種連携が困難	5	14.3	3	10.7	2	28.6
移動負担が大きい	6	17.1	5	17.9	1	14.3
診療報酬制度の課題（採算性・複雑さ）	13	37.1	10	35.7	3	42.9
その他	6	17.1	4	14.3	2	28.6
無回答	2	5.7	1	3.6	1	14.3

問16で往診又は訪問（歯科）診療をいずれも未実施と答えた方にうかがいます。

問19 現時点で未実施である背景・状況についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	22	100.0	10	100.0	12	100.0
現在検討中	3	13.6	-	-	3	25.0
夜間・休日・看取り等の体制確保困難	1	4.5	1	10.0	-	-
医師・歯科医師が不足	5	22.7	1	10.0	4	33.3
訪問要員が不足	7	31.8	1	10.0	6	50.0
訪問先が遠方又は分散により対応困難	2	9.1	1	10.0	1	8.3
診療報酬制度の課題（採算性・複雑さ）	11	50.0	2	20.0	9	75.0
経験・ノウハウが不足	5	22.7	1	10.0	4	33.3
その他	7	31.8	6	60.0	1	8.3
無回答	-	-	-	-	-	-

問20 在宅医療の推進に必要な支援についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
緊急時の連携体制整備	33	52.4	24	57.1	9	42.9
多職種連携支援	20	31.7	10	23.8	10	47.6
ICT 環境の構築支援	11	17.5	8	19.0	3	14.3
研修等人材育成支援	10	15.9	3	7.1	7	33.3
特になし	6	9.5	5	11.9	1	4.8
その他	5	7.9	3	7.1	2	9.5
無回答	12	19.0	9	21.4	3	14.3

	全体	医科	歯科
--	----	----	----

5 オンライン診療体制についてうかがいます

問21 現時点のオンライン診療（医師・歯科医師がPC・タブレット等を通じて、患者本人にリアルタイムで診療を行う（D to P）形態）を指し、電話診療を含まない。）の実施状況についてお答えください。（○は1つ）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
実施	2	3.2	2	4.8	-	-
未実施	40	63.5	39	92.9	1	4.8
歯科であり制度上困難	20	31.7	-	-	20	95.2
無回答	1	1.6	1	2.4	-	-

問21で「1. 実施」と答えた方にうかがいます。
問21-1 オンライン診療を導入した背景についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	2	100.0	2	100.0	-	-
通院困難者への対応	2	100.0	2	100.0	-	-
慢性疾患患者への定期処方等における利便性	1	50.0	1	50.0	-	-
感染症流行期の受診控え対応	1	50.0	1	50.0	-	-
医師・歯科医師又は患者の移動負担軽減	1	50.0	1	50.0	-	-
患者の心理的負担軽減	1	50.0	1	50.0	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問21で「2. 未実施」と答えた方にうかがいます。
問21-2 現時点で未実施である背景・状況についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	40	100.0	39	100.0	1	100.0
現在検討中	2	5.0	2	5.1	-	-
ニーズがない・少ない	15	37.5	15	38.5	-	-
通信環境・設備がない	10	25.0	10	25.6	-	-
診療報酬制度の課題（採算性・複雑さ）	10	25.0	9	23.1	1	100.0
医療の質への不安	15	37.5	14	35.9	1	100.0
セキュリティ面への不安	5	12.5	5	12.8	-	-
ノウハウがない	11	27.5	11	28.2	-	-
その他	6	15.0	6	15.4	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-

問22 地域としてのオンライン診療の必要性に関するご意見をご記入ください。※導入予定がない場合でも、地域としての必要性・課題感等をご記入ください。

問23 オンライン診療の推進に必要な支援についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
導入事例の共有	15	23.8	10	23.8	5	23.8
研修会・説明会	19	30.2	11	26.2	8	38.1
患者向けの周知・広報	18	28.6	11	26.2	7	33.3
地域拠点（公民館・郵便局・サテライト診療所等）の整備・活用	10	15.9	7	16.7	3	14.3
特になし	21	33.3	15	35.7	6	28.6
その他	3	4.8	3	7.1	-	-
無回答	7	11.1	4	9.5	3	14.3

6 その他の状況についてうかがいます

問24 公立豊岡病院組合に対して、在宅医療に関連して期待する役割や機能があれば、ご記入ください。

問25 地域の医療・介護機関その他職種との連携において、課題に感じておられることをお答えください。（あてはまるもの全てに○）

カテゴリ	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全 体	63	100.0	42	100.0	21	100.0
連携可能な関係先が限られている	20	31.7	12	28.6	8	38.1
顔の見える関係づくりができていない	13	20.6	7	16.7	6	28.6
役割分担が不明確で、調整が難しい（特に終末期・看取り対応等）	9	14.3	9	21.4	-	-
情報共有が不十分（必要な情報が届かない／提供した情報がうまく伝わらない・活用されない）	13	20.6	8	19.0	5	23.8
ICT 等を用いた連携手段が整備されていない・使いづらい	9	14.3	7	16.7	2	9.5
連携にかかる業務負担（連絡・調整・会議等）が大きい	16	25.4	8	19.0	8	38.1
連携にかかる時間的余裕がない	14	22.2	8	19.0	6	28.6
特になし	15	23.8	11	26.2	4	19.0
その他	3	4.8	3	7.1	-	-
無回答	5	7.9	4	9.5	1	4.8

7 自由記述

問26 その他、地域医療の現状・将来へのご意見、行政へのご提案などご自由にご記入ください。

訪問看護ステーション向けアンケート概要

1 目的・位置づけ

- (1) 豊岡市地域医療計画の現状分析・方向性検討の基礎資料
- (2) 対象：市内訪問看護ステーション 13カ所

2 実施体制・調査方法

- (1) 実施主体：豊岡市／集計等：株式会社名豊（委託）
- (2) 回答方法：郵送（返信用封筒）／オンライン（URL・二次元コード）
- (3) 個票の取扱い：各事業所が特定されないよう統計処理

3 調査票要点（設問ブロック）

- (1) 基本事項
所在地／提供地域（旧 1 市 5 町単位＋一部対応不可地区の記載）／従事者数（常勤換算）
- (2) 利用状況と提供体制
新規受入れ余力／新規依頼の断り件数・理由／対応可能な医療処置／対象別の把握（精神／小児／緩和ケア／在宅看取りの対応可否・実績・新規受入れ余力）
- (3) 現状と課題
訪問看護全般の課題（事業所内／地域）／対象別の課題（精神／小児／緩和ケア／在宅看取り、事業所内／地域）／ACP（人生会議）推進の課題／今後の意向と将来的見通し（継続・承継・廃止）／今後の意向に係る課題・不安／行政に期待する支援
- (4) その他自由記述

4 スケジュール

- 配布（8/31） → 締切（9/12） → 第 2 回委員会（回収率速報のみ）
→ 第 3 回委員会（本集計報告見込み）

「豊岡市訪問看護ステーション向けアンケート」

ご協力をお願い

日頃より、豊岡市の保健・医療施策にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、豊岡市では、地域における将来の医療提供体制を検討するため、「豊岡市地域医療計画」の策定を進めております。

その一環として、市内の医療の現状・課題及び現場でのご意見・ご要望を把握するため、市内でご活躍されている訪問看護ステーションの皆様を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人や所属医療機関が特定されることはありません。調査結果は、今後の医療計画策定の基礎資料として活用させていただきます。

令和7年8月 豊岡市 健康福祉部 健康増進課

記入にあたってのお願い

1 回答方法

- 回答は、あてはまる番号を○印で囲んでください。
- 質問文の終わりに(1つに○)や(あてはまるものすべてに○)などと示していますので、それにしたがって回答してください。
- 「その他」に該当する場合は、()内に具体的な内容を記入してください。

2 回答期限

令和7年9月 12 日 金曜日

- アンケート用紙は、同封の返送用封筒にてご返送ください。(切手は不要です。)

【本アンケートはインターネットの回答が可能です】

・右横の二次元コードから専用フォームにアクセスしてください。

URL <https://questant.jp/q/TS4993ER>



【実施主体・問い合わせ先】 豊岡市 健康福祉部 健康増進課 保健医療政策係

電話 0796-24-1127 FAX 0796-24-9605

【調査業務受託者】 株式会社名豊

1 貴事業所の基本事項についてうかがいます

問1 所在地域についてお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------|-------|
| 1. 旧豊岡 | 2. 城崎 | 3. 竹野 |
| 4. 日高 | 5. 出石 | 6. 但東 |

問2 サービス提供地域についてお答えください。(あてはまるもの全てに○)

1. 市内全域
 2. 一部地域(該当する地域に○)
 【旧豊岡 城崎 竹野 日高 出石 但東】

○を付けた地域のうち、一部対応できない地区がある場合は記入(例:旧豊岡市港地区、但東町高橋地区など)

()

問3 貴事業所の医療従事者数(常勤換算)についてお答えください。

	保健師	看護師	准看護師	PT	OT	ST	その他の 医療従事者 ()
常勤 換算	人	人	人	人	人	人	人

2 利用状況と提供体制についてうかがいます

問4 令和7年7月における訪問看護の新規利用者の受入れ状況について最も近いものをお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 新規受入れは困難 | 2. 新規受入れは可能だが調整が必要 |
| 3. 特段調整なく、受入れ可能(ある程度余裕がある) | 4. 十分余裕がある |

問4で「1. 新規受入れは困難」と答えられた方にうかがいます。

問5 令和7年7月における新規依頼への対応状況をお答えください。

対応できなかった件数（概算）：おおよそ（ ）件

対応できなかった主な理由をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

※対応できなかった件数で「0件」と回答された場合、回答の必要はありません。

1. 人員が確保できなかった（人員不足・職員の体調不良等）
2. 訪問先がサービス提供地域外
3. 医療依存度が高く対応困難
4. その他（ ）

問6 対応可能な医療処置行為をお答えください。（あてはまるもの全てに○）

1. 経管栄養法（経鼻・胃瘻・腸瘻）
2. 在宅中心静脈栄養法（IVH・ポート）
3. 点滴・静脈注射
4. 膀胱留置カテーテル
5. 腎ろう・膀胱ろう
6. 在宅酸素療法（HOT）
7. 人工呼吸療法（レスピレーター、ベンチレーター）
8. 在宅自己腹膜灌流（CAPD）
9. 人工肛門（ストマ）
10. 人工膀胱
11. 気管カニューレ
12. 吸引・吸入
13. 麻薬を用いた疼痛管理
14. 褥瘡
15. 難病

※「精神」「小児」の対応状況については、それぞれ【問7】【問8】でお尋ねします。

問7 精神科訪問看護の対応状況と利用者数をお答えください。（○は1つ）

①対応状況

1. 対応可
2. 対応不可だが今後対応を検討中
3. 対応不可で今後の対応予定もない

①で「1. 対応可」に○を付けた方にうかがいます。

②令和7年7月の利用者数（概算）

おおむね月（ ）人

③精神科訪問看護の新規利用者の受入れ状況について最も近いものに○をつけてください。

1. 新規受入れは困難
2. 新規受入れは可能だが調整が必要
3. 特段調整なく、受入れ可能（ある程度余裕がある）
4. 十分余裕がある

問 8 小児患者の対応状況と利用者数をお答えください。

①対応状況

1. 対応可
2. 対応不可だが今後対応を検討中 3. 対応不可で今後の対応予定もない

①で「1. 対応可」に○を付けた方にうかがいます。

②令和7年7月の利用者数（概算）

おおむね月（ ）人

③小児患者の新規利用者の受入れ状況について最も近いものに○をつけてください。

1. 新規受入れは困難 2. 新規受入れは可能だが調整が必要
3. 特段調整なく、受入れ可能（ある程度余裕がある） 4. 十分余裕がある

問 9 緩和ケア患者の対応状況と利用者数をお答えください。

①対応状況

1. 対応可
2. 対応不可だが今後対応を検討中 3. 対応不可で今後の対応予定もない

①で「1. 対応可」に○を付けた方にうかがいます。

②令和7年7月の利用者数（概算）

おおむね月（ ）人

③緩和ケア患者の新規利用者の受入れ状況について最も近いものに○をつけてください。

1. 新規受入れは困難 2. 新規受入れは可能だが調整が必要
3. 特段調整なく、受入れ可能（ある程度余裕がある） 4. 十分余裕がある

問 10 在宅での看取りの対応状況と利用者数をお答えください。

①対応状況

1. 対応可
2. 対応不可だが今後対応を検討中 3. 対応不可で今後の対応予定もない

①で「1. 対応可」に○を付けた方にうかがいます。

②令和7年7月の利用者数（概算）

おおむね月（ ）人

③在宅での看取りの受入れ状況について最も近いものに○をつけてください。

1. 新規受入れは困難 2. 新規受入れは可能だが調整が必要
3. 特段調整なく、受入れ可能（ある程度余裕がある） 4. 十分余裕がある

3 訪問看護の現状と課題についてうかがいます

問 11 訪問看護全般に関する課題についてお答えください。

①事業所内の課題についてどのようなものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 看護職員の応募が少ない | 2. 看護職員が定着しない |
| 3. リハ職員の応募が少ない | 4. リハ職員が定着しない |
| 5. 経営の安定が難しい | 6. 24 時間体制の維持が困難 |
| 7. スキル向上の機会が少ない | 8. 時間外労働が多い |
| 9. 休暇取得が困難 | 10. 特になし |
| 11. その他() | |

②地域の課題について考えられるものはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 医師との連携が取りづらい |
| 2. 多職種連携が不十分 |
| 3. 訪問看護への理解・認知が不十分 |
| 4. 地域特性により訪問に支障を感じる(駐車場不足、積雪等) |
| 5. 訪問看護の受入先が少ない地域がある |
| 6. 特になし |
| 7. その他() |

問 12 小児訪問看護の課題についてお答えください。

①事業所内の課題についてどのようなものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|-------------------|
| 1. 経験・スキルのある職員の不足 |
| 2. スキル向上の機会が少ない |
| 3. 家族支援の負担が大きい |
| 4. 特になし |
| 5. その他() |

②地域の課題について考えられるものはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 小児に対応可能な医療機関が少ない |
| 2. 小児対応の連携体制が不十分 |
| 3. 利用者又は家族の理解・受入れが進まない |
| 4. 行政による制度の情報提供や周知が不十分 |
| 5. 特になし |
| 6. その他() |

問 13 緩和ケアの課題についてお答えください。

①事業所内の課題についてどのようなものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 経験・スキルのある職員の不足
2. スキル向上の機会が少ない
3. 家族支援の負担が大きい
4. 特になし
5. その他（

）

②地域の課題について考えられるものはありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 緩和ケアに対応可能な医療機関が少ない
2. 緩和ケア対応の連携体制が不十分
3. 利用者又は家族の理解・受入れが進まない
4. 行政による制度の情報提供や周知が不十分
5. 特になし
6. その他（

）

問 14 在宅看取りの課題についてお答えください。

①事業所内の課題についてどのようなものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 経験・スキルのある職員の不足
2. スキル向上の機会が少ない
3. 家族支援の負担が大きい
4. 特になし
5. その他（

）

②地域の課題について考えられるものはありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 医療機関との連携が難しい
2. 利用者又は家族の理解・受入れが進まない
3. 在宅看取りの心理的抵抗感が強い
4. 行政による制度の情報提供や周知が不十分
5. 人生会議（ACP）の推進が不十分
6. 特になし
7. その他（

）

問 15 人生会議（ACP）を推進する上で困っていることや課題についてお答えください。（あてはまるもの全てに○）

1. 利用者・家族等に制度や意義が知られていない
2. 説明しても理解が得られにくい
3. 関係者間で共有する仕組みが整っていない
4. 職場内で方針・体制が整っていない
5. 説明に十分な時間が取れない
6. 研修の機会が少ない
7. 特になし
8. その他（

問 16 訪問看護事業運営に関する今後の意向と時期的見通しについてお答えください。

①今後の意向についてお答えください。(1つに○)

1. 当面事業継続
2. 承継予定・検討
3. 廃止（閉鎖）予定・検討
4. 未定
5. その他（

②今後の意向に対する時期的見通しについてお答えください。(1つに○)

「当面事業継続」	1. 3年未満	2. 3年以上 5年未満	3. 5年以上 10年未満	4. 10年以上先	5. 時期未定
「承継」「廃止」	1. 3年未満	2. 3年以上 5年未満	3. 5年以上 10年未満	4. 10年以上先	5. 時期未定

問 17 上記方針の課題・不安についてお答えください。(あてはまるもの全てに○)

1. 後継者（経営者）の不在・確保困難
2. 看護職員等の確保が一層困難になる
3. 夜間・緊急対応の体制維持が困難
4. 管理者の育成が進まない
5. ICT 等の対応にかかる負担
6. 地域ニーズの減少による経営への影響
7. 特になし
8. その他（

問 18 訪問看護の継続・充実に向け行政等に期待する支援について、ご自由にご記入ください。

4 自由記述

問 19 その他、地域医療の現状・将来へのご意見、行政へのご提案などご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

人口動態・KDBの集計・分析状況について

外来提供体制

現状
認識

医科：診療科（非内科系）偏在（スライド9）。
見かけ上は負担分散（スライド10・11）。
歯科：城崎・出石が負担突出。但東も便宜補正※では同様に負担突出。城崎・出石・但東は各1診療所体制で脆弱（スライド12・13）。
※但東は市立診療所の開設が1回/週のため、便宜的な診療日換算（週5=1.0、週1=0.2、但東のみの仮置き）を実施。

課題

医科：診療科偏在により、受診先が旧豊岡へ構造的に集中しやすい。
歯科：負担集中の緩和と一診療所体制の脆弱性対応が必要。
共通：アンケート（多忙度・継続意向）×将来推計で供給力逡減の懸念。

在宅医療

現状
認識

医科：看取り中心へのシフトにより負担上昇の可能性（スライド18）。需給ギャップから、現時点で日高・出石・但東は供給不足が見込まれる（スライド19）。
歯科：市外依存+特定市外医療機関集中。竹野は訪問歯科診療が極端に少ない（スライド20）。

課題

医科：アンケート（多忙度・継続意向）×将来推計で供給不足が進行するおそれ。
歯科：市外依存・特定市外医療機関集中による脆弱性（閉院・休診等）。

オンライン診療

現状
認識

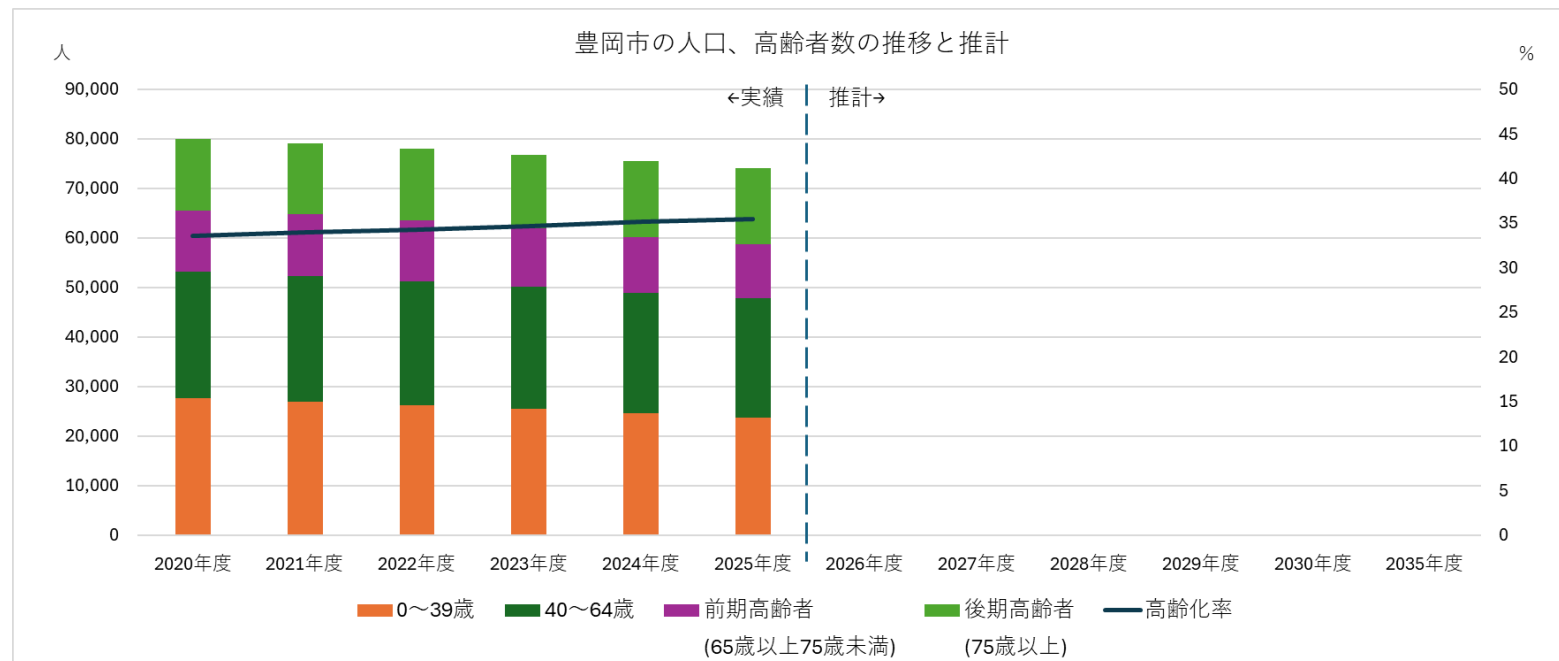
医科：市内は実施医療機関が少なく、縮小傾向。
在宅医療の移動負担軽減や、空洞地域の補完手段等の活用余地の可能性。（スライド21）
歯科：-

豊岡市の人口、高齢者数の推移と推計

←実績 推計→

	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2035年度
総人口	人	80,010	79,126	78,020	76,788	75,451	74,118						
0～39歳	人	27,568	26,939	26,267	25,458	24,539	23,721						
40～64歳	人	25,550	25,304	24,997	24,705	24,363	24,114						
65歳以上	人	26,892	26,883	26,756	26,625	26,549	26,283						
前期高齢者 (65歳以上75歳未満)	人	12,344	12,544	12,225	11,716	11,235	10,818						
後期高齢者 (75歳以上)	人	14,548	14,339	14,531	14,909	15,314	15,465						
高齢化率	%	33.6	34.0	34.3	34.7	35.2	35.5						

出典：住民基本台帳（基準日：毎年9月末日現在（2025年のみ、暫定で8月末日現在））



ポイント

- ・ 高齢化率は上昇基調。若年・生産年齢人口の減少が続く一方、高齢者人口は相対的に横ばいで構成比が高まる

豊岡市の人口、高齢者数の推移と推計（地域別）

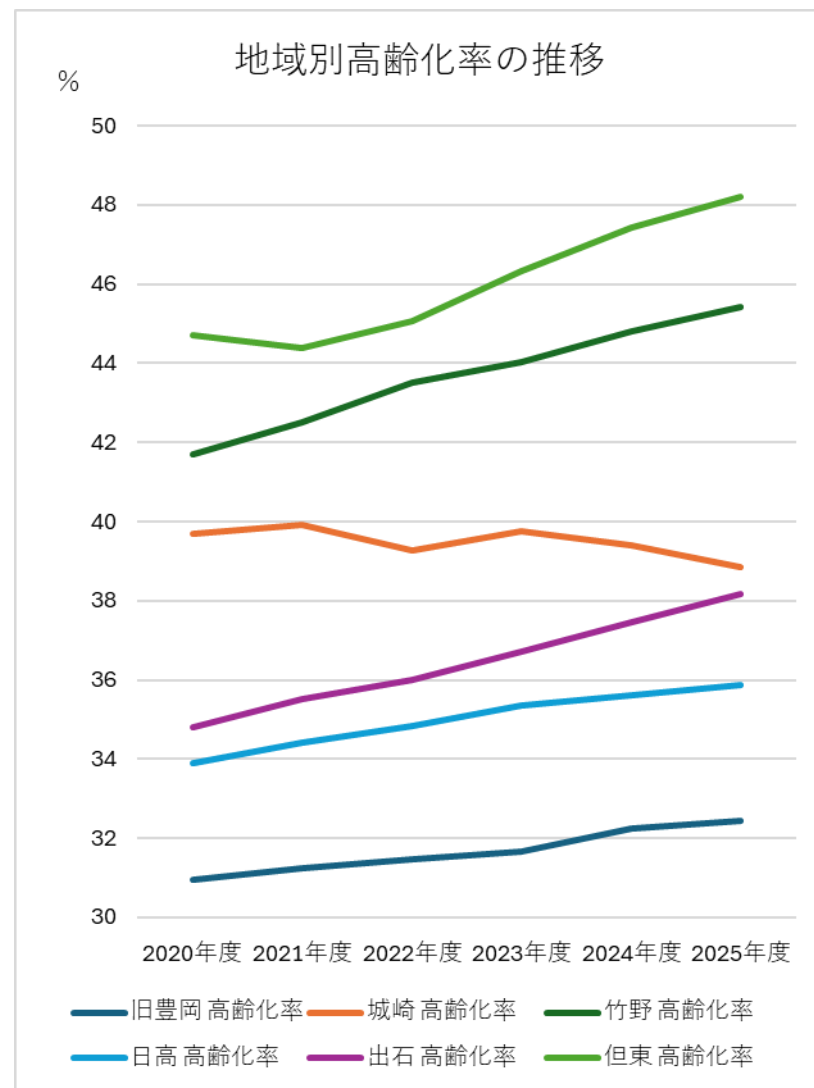
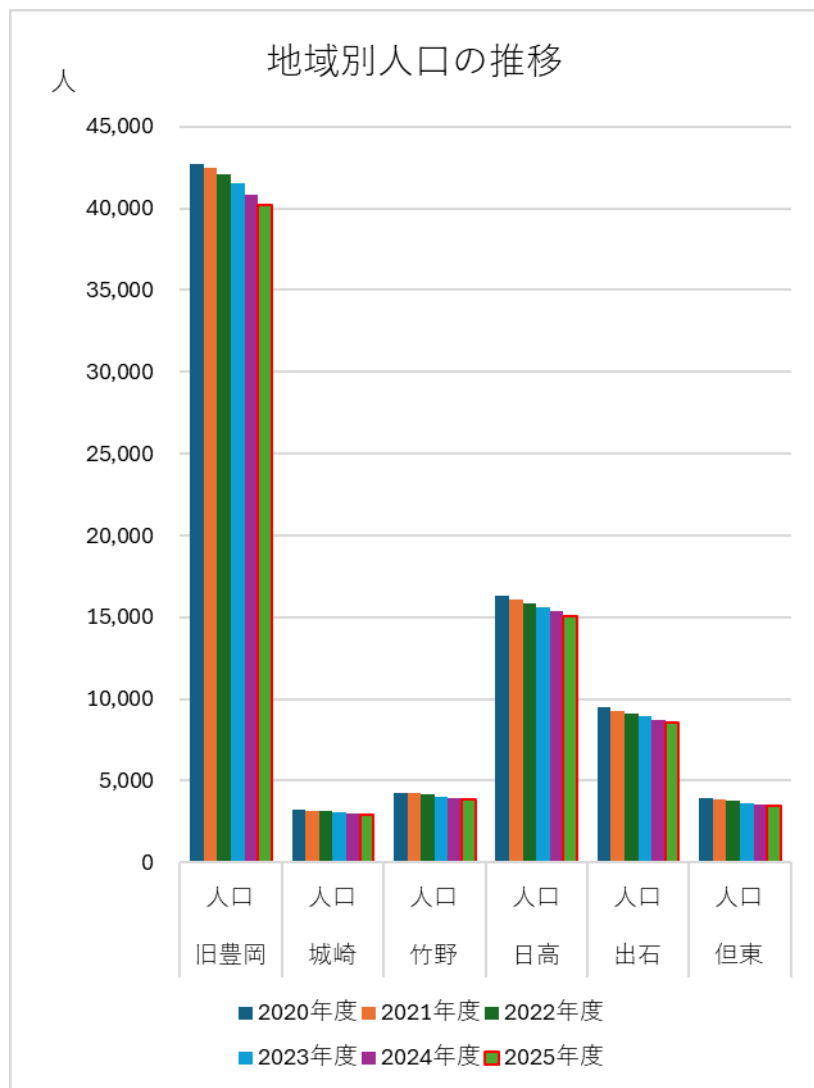
←実績 推計→

区分		単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2035年度
市全体	人口	人	80,010	79,126	78,020	76,788	75,451	74,118						
	高齢者数	人	26,892	26,883	26,756	26,625	26,549	26,283						
	高齢化率	%	33.6	34.0	34.3	34.7	35.2	35.5						
旧豊岡	人口	人	42,736	42,506	42,054	41,528	40,831	40,226						
	高齢者数	人	13,224	13,275	13,238	13,155	13,165	13,049						
	高齢化率	%	30.9	31.2	31.5	31.7	32.2	32.4						
城崎	人口	人	3,245	3,188	3,127	3,045	3,003	2,952						
	高齢者数	人	1,288	1,273	1,228	1,211	1,183	1,147						
	高齢化率	%	39.7	39.9	39.3	39.8	39.4	38.9						
竹野	人口	人	4,291	4,217	4,143	4,036	3,937	3,842						
	高齢者数	人	1,790	1,793	1,803	1,777	1,764	1,745						
	高齢化率	%	41.7	42.5	43.5	44.0	44.8	45.4						
日高	人口	人	16,322	16,071	15,830	15,592	15,385	15,059						
	高齢者数	人	5,533	5,533	5,514	5,510	5,477	5,402						
	高齢化率	%	33.9	34.4	34.8	35.3	35.6	35.9						
出石	人口	人	9,501	9,295	9,095	8,931	8,750	8,591						
	高齢者数	人	3,306	3,300	3,274	3,278	3,278	3,278						
	高齢化率	%	34.8	35.5	36.0	36.7	37.5	38.2						
但東	人口	人	3,915	3,849	3,771	3,656	3,545	3,448						
	高齢者数	人	1,751	1,709	1,699	1,694	1,682	1,662						
	高齢化率	%	44.7	44.4	45.1	46.3	47.4	48.2						

出典：住民基本台帳（基準日：毎年9月末日現在（2025年のみ、暫定で8月末日現在））

✧ ポイント

・特に竹野・但東において、高齢化率が突出。また、出石の高齢化率の上昇が顕著。



【医科】入院外：市民の受診地域別レセプト件数

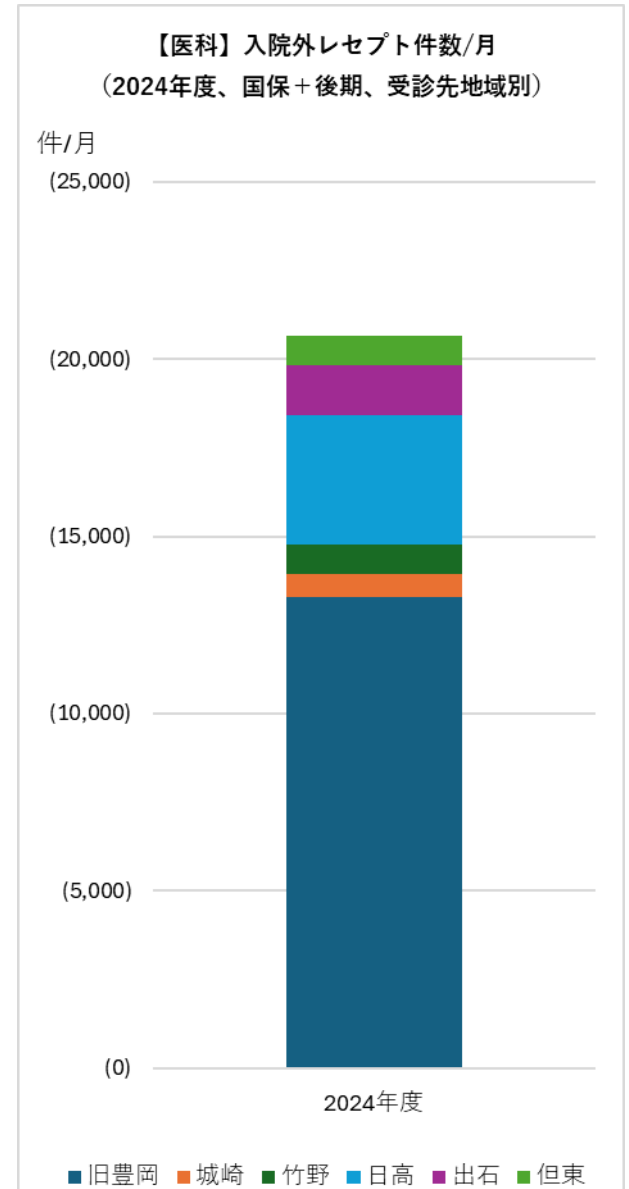
【医科】国保・後期 入院外レセプト件数（市民対象、市内受診先地域別、2020～2024年度）

受診先	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比
旧豊岡	159,475 (13,290)	63.8%	162,392 (13,533)	64.0%	163,537 (13,628)	63.9%	161,217 (13,435)	63.5%	159,218 (13,268)	64.2%
城崎	8,722 (727)	3.5%	8,815 (735)	3.5%	7,799 (650)	3.0%	8,007 (667)	3.2%	8,006 (667)	3.2%
竹野	8,891 (741)	3.6%	9,120 (760)	3.6%	9,480 (790)	3.7%	9,379 (782)	3.7%	10,013 (834)	4.0%
日高	40,687 (3,391)	16.3%	41,833 (3,486)	16.5%	43,642 (3,637)	17.1%	44,660 (3,722)	17.6%	43,570 (3,631)	17.6%
出石	21,070 (1,756)	8.4%	20,953 (1,746)	8.3%	20,954 (1,746)	8.2%	20,168 (1,681)	7.9%	17,222 (1,435)	6.9%
但東	11,042 (920)	4.4%	10,751 (896)	4.2%	10,455 (871)	4.1%	10,294 (858)	4.1%	10,060 (838)	4.1%
総数	249,887 (20,824)	100.0%	253,864 (21,155)	100.0%	255,867 (21,322)	100.0%	253,725 (21,144)	100.0%	248,089 (20,674)	100.0%

※公立豊岡病院組合立豊岡病院・日高クリニック（旧日高医療センター）・出石医療センターは対象外

☆ ポイント

- ・医科受診は旧豊岡に60％超が集中。日高が約17％。
- ・他地域は数％にとどまり、地域差が顕著



※出典：国保データベース（KDB）システム（豊岡市で集計・加工）

【歯科】入院外：市民の受診地域別レセプト件数

【歯科】国保・後期 入院外レセプト件数（市民対象、市内受診先地域別、2020～2024年度）

受診先	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比
旧豊岡	25,227 (2,102)	62.6%	25,568 (2,131)	63.4%	26,142 (2,179)	62.4%	26,949 (2,246)	62.4%	27,227 (2,269)	62.7%
城崎・竹野	2,976 (248)	7.4%	3,073 (256)	7.6%	3,466 (289)	8.3%	3,950 (329)	9.1%	4,215 (351)	9.7%
日高	8,686 (724)	21.5%	8,623 (719)	21.4%	8,827 (736)	21.1%	8,911 (743)	20.6%	8,689 (724)	20.0%
出石・但東	3,423 (285)	8.5%	3,085 (257)	7.6%	3,457 (288)	8.3%	3,389 (282)	7.8%	3,279 (273)	7.6%
総数	40,312 (3,359)	100.0%	40,349 (3,362)	100.0%	41,892 (3,491)	100.0%	43,199 (3,600)	100.0%	43,410 (3,618)	100.0%

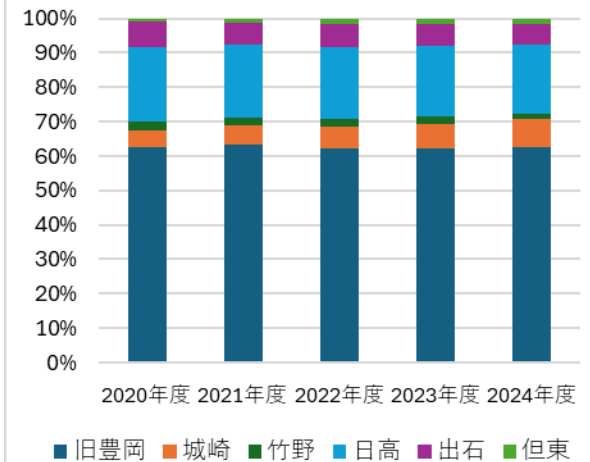
※公立豊岡病院組合立豊岡病院除く

※診療所単位の実績が特定されないよう配慮し、表は地域統合後の数値を示し、グラフは統合前のデータをもとに作成している。

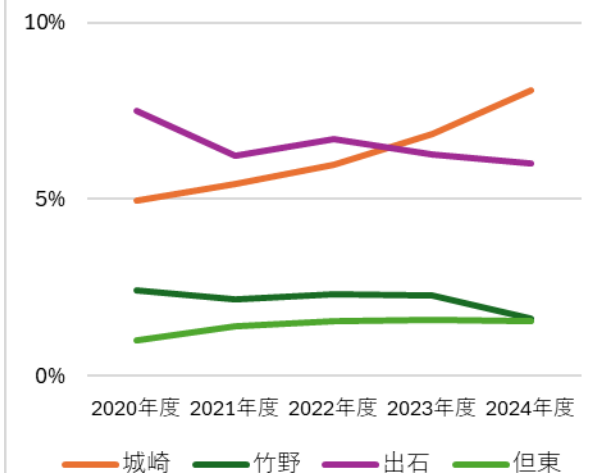
ポイント

- ・ 歯科受診も旧豊岡に60％超が集中。日高が約20％。
- ・ 城崎は増加傾向。竹野・出石は減少傾向。

【歯科】入院外レセプト構成比（国保＋後期、受診先地域別、2020～2024年度）



【歯科】入院外レセプト構成比（国保＋後期、城崎・竹野・出石・但東、2020～2024年度）



※出典：国保データベース（KDB）システム（豊岡市で集計・加工）

診療所数／常勤医師・歯科医師数

診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）

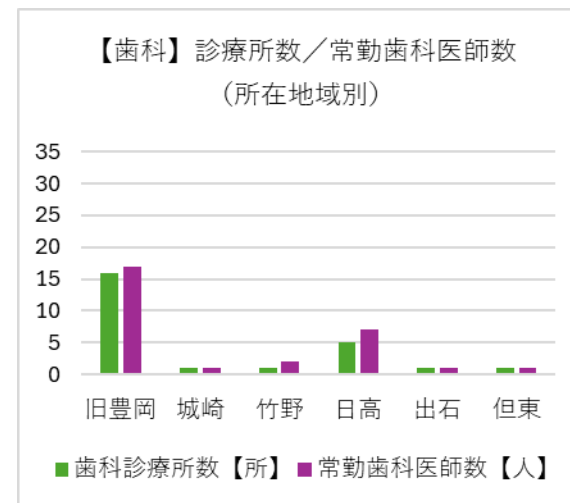
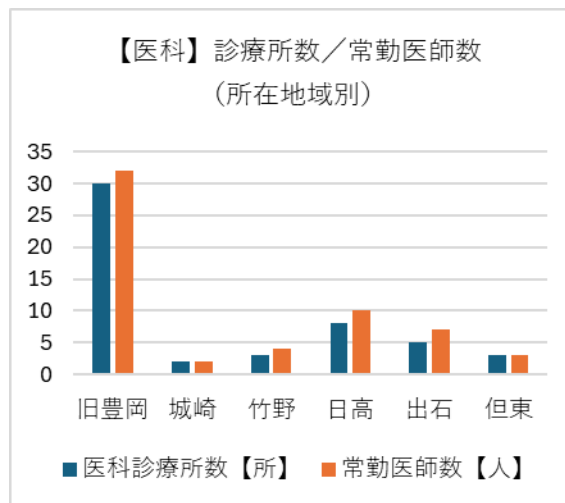
所在地域	医科診療所数 【所】	常勤医師数 【人】	診療所 構成比	常勤医師 構成比	歯科診療所数 【所】	常勤歯科医師 数【人】	施設構成比	常勤歯科医師 構成比
旧豊岡	30	32	58.8%	55.2%	16	17	64.0%	58.6%
城崎	2	2	3.9%	3.4%	1	1	4.0%	3.4%
竹野	3	4	5.9%	6.9%	1	2	4.0%	6.9%
日高	8	10	15.7%	17.2%	5	7	20.0%	24.1%
出石	5	7	9.8%	12.1%	1	1	4.0%	3.4%
但東	3	3	5.9%	5.2%	1	1	4.0%	3.4%
合計	51	58	100.0%	100.0%	25	29	100.0%	100.0%

※除外対象

- ・ 公立豊岡病院組合立病院等（豊岡病院・日高クリニック・出石医療センター）
- ・ 休日急病診療所
- ・ その他の運営形態が特殊な医療機関（実質的なサテライト含む）及び実績のない医療機関

☆ ポイント

- ・ 診療所・医師数とも旧豊岡に約50～60%超集中
- ・ 他地域は施設・医師数とも限定的



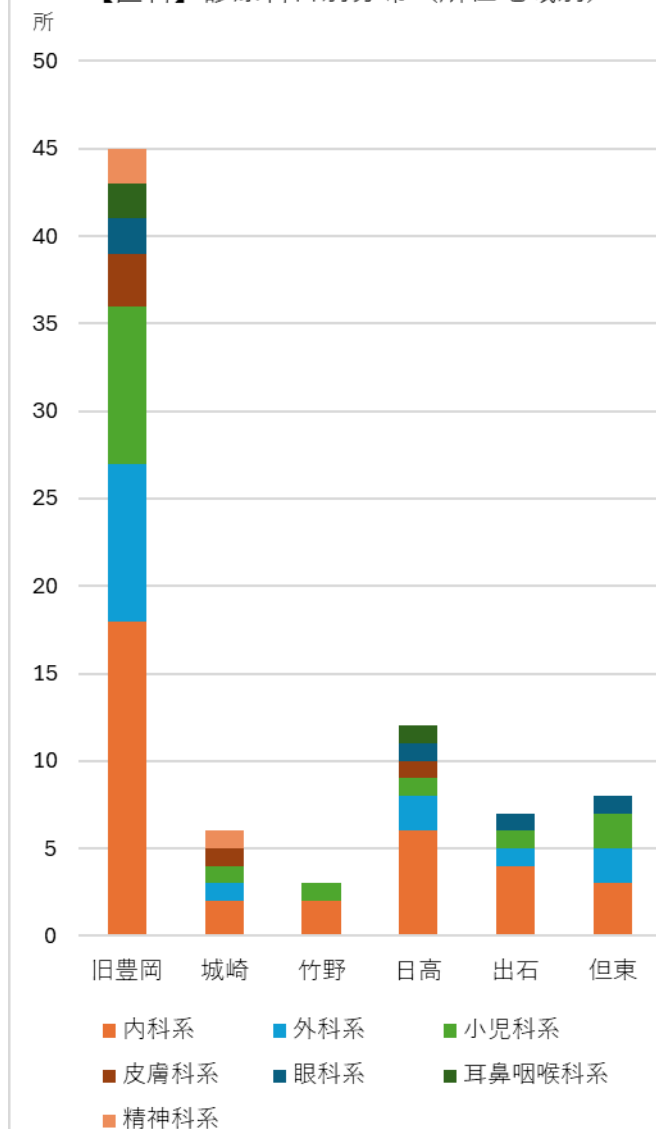
【医科】診療所数の診療科目分類

【医科診療所数】診療科目による分類（所在地域別）

【所】

所在地域	内科系	外科系	小児科系	皮膚科系	眼科系	耳鼻咽喉科系	精神科系
旧豊岡	18	9	9	3	2	2	2
城崎	2	1	1	1	0	0	1
竹野	2	0	1	0	0	0	0
日高	6	2	1	1	1	1	0
出石	4	1	1	0	1	0	0
但東	3	2	2	0	1	0	0
合計	35	15	15	5	5	3	3

【医科】診療科目別分布（所在地域別）



☆ ポイント

- ・旧豊岡以外は、内科系以外の診療科に限られる
- ・産婦人科系は、日高クリニック以外は標榜していないため掲載していない

【医科】需給ギャップ①（現状・人口1千人当たり診療所常勤医師数）

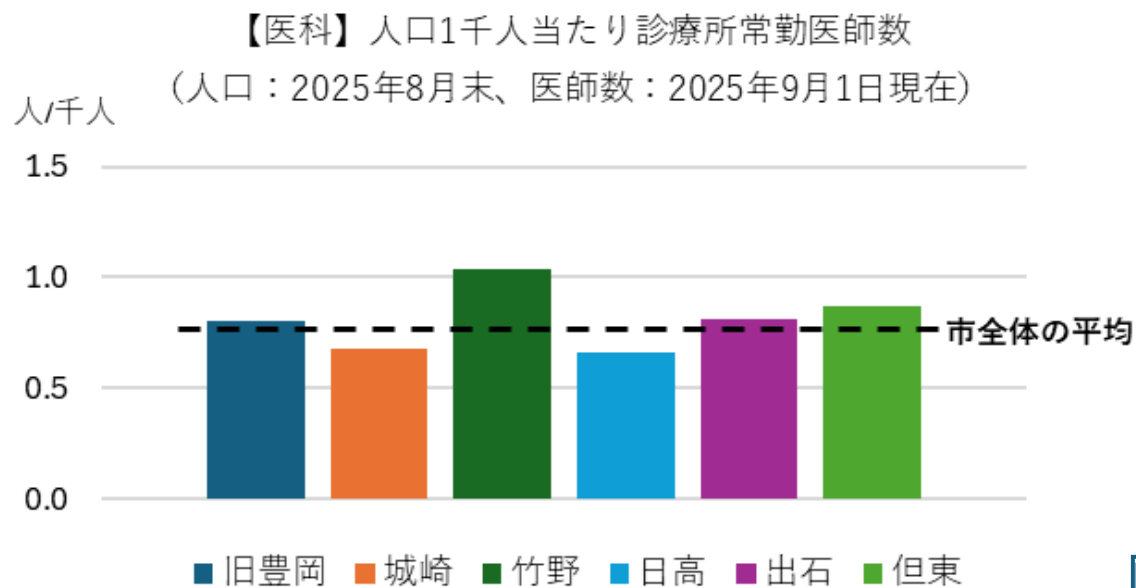
【医科】需給ギャップ（人口1千人当たり診療所常勤医師数、人口：2025年8月末、医師数：2025年9月1日現在）

地域	人口【人】	診療所常勤 医師数【人】	人口1千人当たり 医師数	市全体平均との差
旧豊岡	40,226	32	0.80	0.02
城崎	2,952	2	0.68	-0.10
竹野	3,842	4	1.04	0.26
日高	15,059	10	0.66	-0.12
出石	8,591	7	0.81	0.03
但東	3,448	3	0.87	0.09
合計	74,118	58	0.78	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

☆ ポイント

・人口1千人当たりの医師は、竹野は比較的多く、城崎・日高は比較的少ない



【医科】需給ギャップ②（現状・人口1千人当たり内科系診療所数）

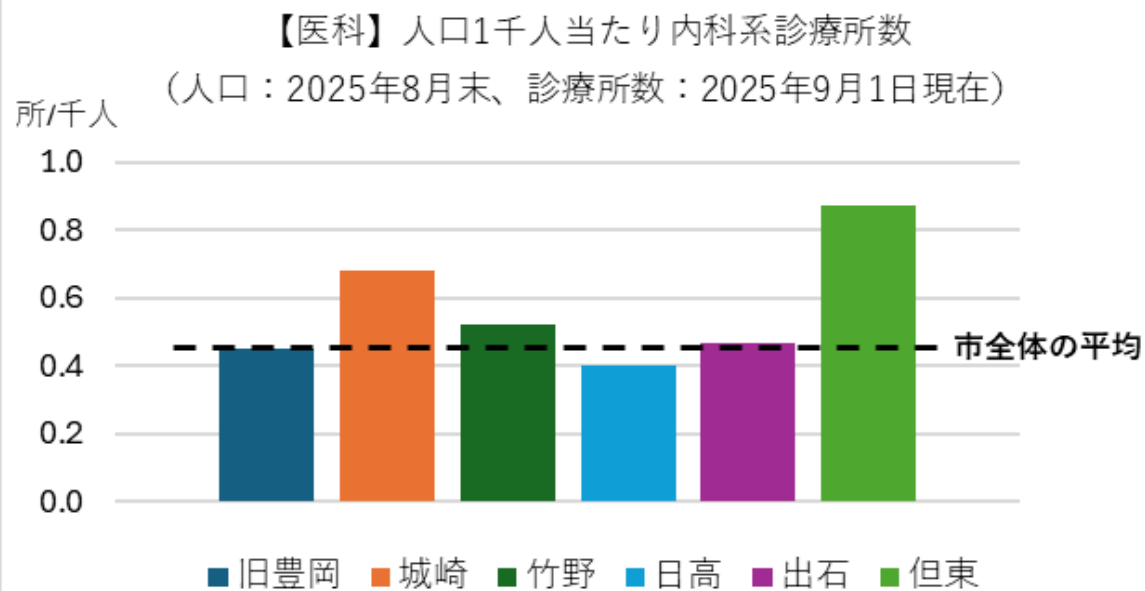
【医科】需給ギャップ（人口1千人当たり内科系診療所数、人口：2025年8月末、診療所数：2025年9月1日現在）

地域	人口【人】	内科系 診療所数【所】	人口1千人当たり 内科系診療所数	市全体平均との差
旧豊岡	40,226	18	0.45	-0.02
城崎	2,952	2	0.68	0.21
竹野	3,842	2	0.52	0.05
日高	15,059	6	0.40	-0.07
出石	8,591	4	0.47	0.00
但東	3,448	3	0.87	0.40
合計	74,118	35	0.47	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

☆ ポイント

・人口1千人当たりの内科系診療所は、城崎・但東は比較的多く、また、医師負担は分散していると考えられる



【歯科】需給ギャップ①（現状・人口1千人当たり診療所常勤歯科医師数）

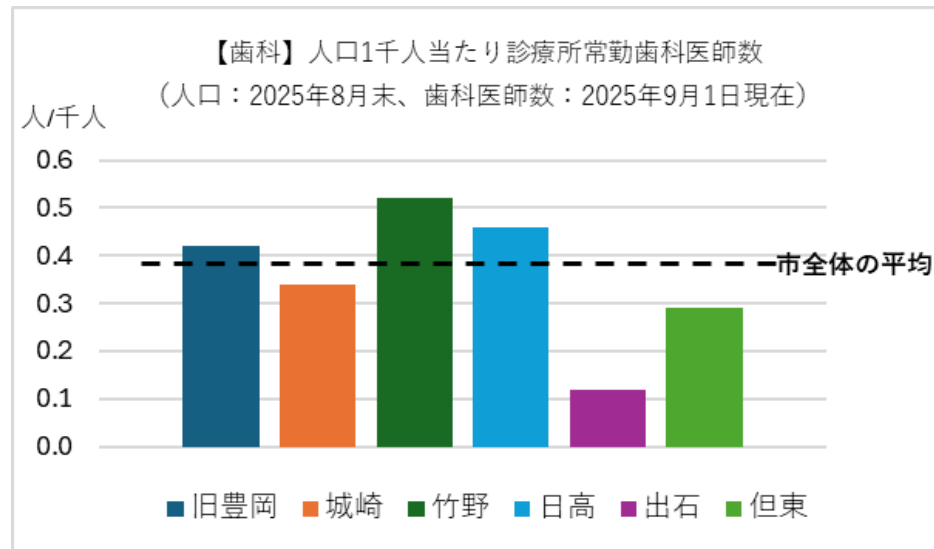
【歯科】需給ギャップ（人口1千人当たり診療所常勤歯科医師数、人口：2025年8月末、歯科医師数：2025年9月1日現在）

地域	人口【人】	診療所常勤 歯科医師数【人】	人口1千人当たり 歯科医師数	市全体平均との差
旧豊岡	40,226	17	0.42	0.03
城崎	2,952	1	0.34	-0.05
竹野	3,842	2	0.52	0.13
日高	15,059	7	0.46	0.07
出石	8,591	1	0.12	-0.27
但東	3,448	1	0.29	-0.10
合計	74,118	29	0.39	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

☆ ポイント

- ・人口1千人当たりの歯科医師は、出石が特に少なく、市全体平均を大きく下回っている
- ・但東の歯科診療所は市立1件のみで、市内他診療所の歯科医師が週1日兼務しているため、本集計では供給が過大評価されている。便宜的な診療日換算（週5=1.0、週1=0.2、但東のみの仮置き）では、出石と同程度の不足感。



※但東の歯科診療所は市立1件のみで、市内他診療所の歯科医師が週1日兼務であり、本集計では診療日換算を行っていないため、実質的な供給力は限定的である。

【歯科】需給ギャップ②（現状・常勤歯科医師1人当たりレセプト件数/月）

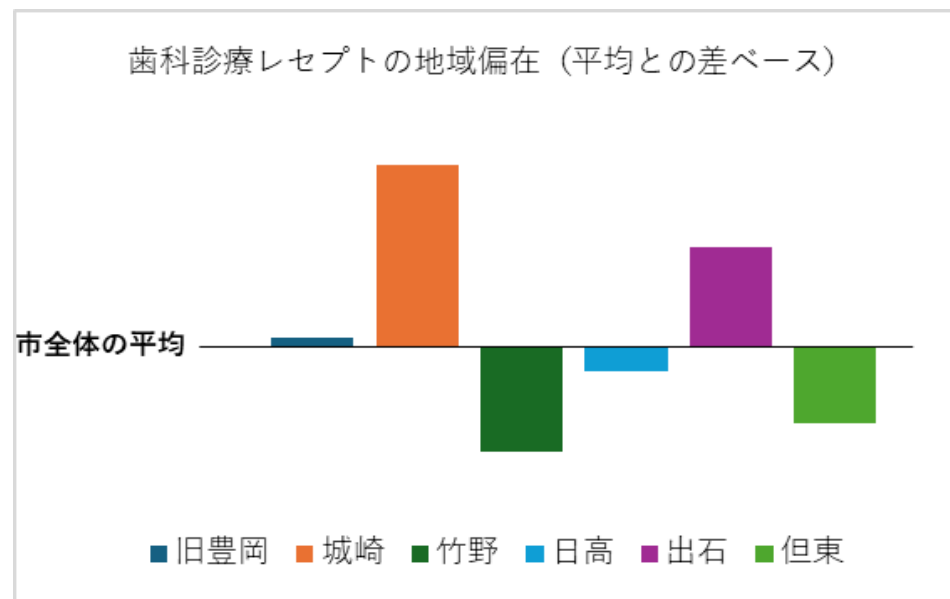
【歯科】需給ギャップ（診療所常勤歯科医師1人当たりレセプト件数、歯科医師数：2025年9月1日現在、レセプト：2024年度診療実績）

地域	診療所常勤 歯科医師数【人】	歯科レセプト 【件】	歯科医師1人当たり レセプト件数（月平均）	市全体平均との差
旧豊岡	17	27,227	133.5	8.8
城崎・竹野	3	4,215	117.1	-7.6
日高	7	8,689	103.4	-21.3
出石・但東	2	3,279	136.6	11.9
合計	29	43,410	124.7	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

☆ ポイント

- ・表（地域統合後）では負担が分散して見えるが、グラフ（地域統合前）のとおり、実際には地域間の偏在が顕著である
- ・歯科医師1人当たりのレセプト件数は、城崎・出石において突出しており、過重負担の可能性がある
- ・但東の歯科診療所は、便宜的な診療日換算（週5=1.0、週1=0.2、但東のみの仮置き）では、城崎・出石と同様に歯科医師1人当たりのレセプト件数が突出する。



※診療所単位の実績が特定されないよう配慮し、表は地域統合後の数値を示し、グラフは統合前のデータをもとに作成している。
 ※但東の歯科診療所は市立1件のみで、市内他診療所の歯科医師が週1日兼務であり、本集計では診療日換算を行っていないため、実質的な供給力は限定的である。

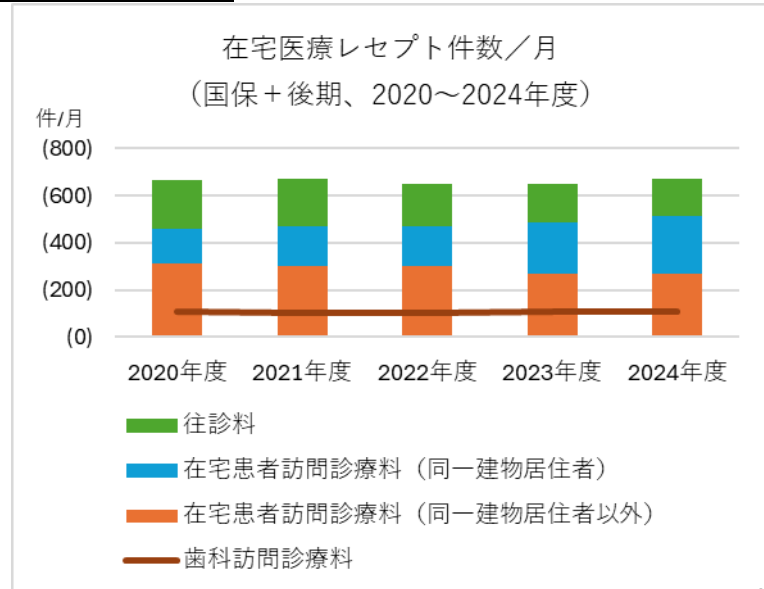
【在宅医療】レセプト件数の年度推移

【在宅医療】レセプト件数（市民対象、国保＋後期、2020～2024年度）

診療行為名称		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度 ／2020年度
		件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	
在宅患者 訪問診療料	同一建物 居住者以外	3,729 (311)	3,642 (304)	3,581 (298)	3,208 (267)	3,249 (271)	87.1%
	同一建物 居住者	1,794 (150)	1,996 (166)	2,025 (169)	2,648 (221)	2,885 (240)	160.8%
往診料		2,465 (205)	2,387 (199)	2,178 (182)	1,925 (160)	1,917 (160)	77.8%
歯科訪問診療料		1,280 (107)	1,205 (100)	1,240 (103)	1,286 (107)	1,290 (108)	100.8%

✧ ポイント

- ・ 医科・歯科ともに、在宅医療のレセプト件数は2020年度比で微増
- ・ 報酬別にみると、同一建物居住型の訪問診療が1.6倍に増加の一方、同一建物居住以外型の訪問診療や往診は減少傾向



※出典：国保データベース（KDB）システム（豊岡市で集計・加工）

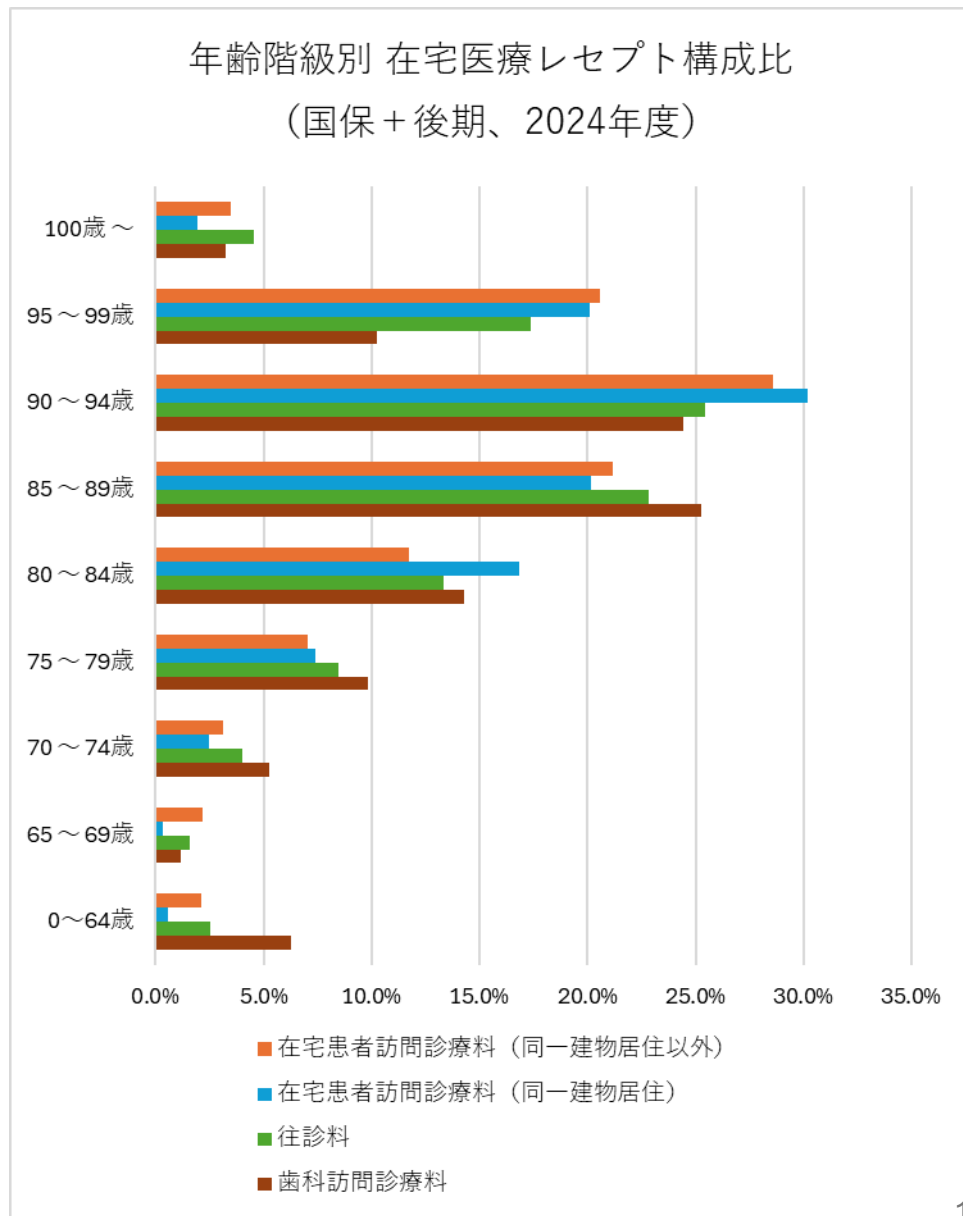
【在宅医療】年齢階級別レセプト件数

【在宅医療】レセプト件数（市民対象、国保＋後期、年齢階級別、2024年度）

	2024年度							
	在宅患者訪問診療料				往診料		歯科訪問診療料	
	同一建物居住以外		同一建物居住					
	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比
0～64歳	69 (6)	2.1%	17 (1)	0.6%	48 (4)	2.5%	81 (7)	6.3%
65～69歳	71 (6)	2.2%	10 (1)	0.3%	30 (3)	1.6%	15 (1)	1.2%
70～74歳	102 (9)	3.1%	72 (6)	2.5%	77 (6)	4.0%	68 (6)	5.3%
75～79歳	228 (19)	7.0%	214 (18)	7.4%	162 (14)	8.5%	127 (11)	9.8%
80～84歳	381 (32)	11.7%	485 (40)	16.8%	256 (21)	13.4%	184 (15)	14.3%
85～89歳	688 (57)	21.2%	582 (49)	20.2%	437 (36)	22.8%	326 (27)	25.3%
90～94歳	928 (77)	28.6%	870 (73)	30.2%	487 (41)	25.4%	315 (26)	24.4%
95～99歳	669 (56)	20.6%	579 (48)	20.1%	333 (28)	17.4%	132 (11)	10.2%
100歳～	113 (9)	3.5%	56 (5)	1.9%	87 (7)	4.5%	42 (4)	3.3%
総数	3,249 (271)	100.0%	2,885 (240)	100.0%	1,917 (160)	100.0%	1,290 (108)	100.0%

☆ ポイント

- ・年齢の偏りが顕著で、90歳以上で全体の半数以上を占める
- ・訪問歯科診療は64歳以下にも一定の需要あり。一方、95歳以上で大幅減。



【在宅医療】後期高齢者の市内・市外受診状況

【在宅医療・後期高齢者】レセプト件数（市民対象、住所地域別×診療行為別・市内外医療機関別・2024年度）

住所	在宅患者訪問診療料								往診料				歯科訪問診療料			
	同一建物居住以外				同一建物居住											
	市内医療機関	市外医療機関	総計		市内医療機関	市外医療機関	総計		市内医療機関	市外医療機関	総計		市内医療機関	市外医療機関	総計	
	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	構成比
旧豊岡	1,451 (121)	35 (3)	1,486 (124)	49.3%	1,062 (89)	159 (13)	1,221 (102)	44.0%	783 (65)	17 (1)	800 (67)	45.6%	205 (17)	388 (32)	593 (49)	51.1%
城崎	176 (15)	1 (0)	177 (15)	5.9%	368 (31)	1 (0)	369 (31)	13.3%	221 (18)	4 (0)	225 (19)	12.8%	37 (3)	76 (6)	113 (9)	9.7%
竹野	397 (33)	0 (0)	397 (33)	13.2%	231 (19)	7 (1)	238 (20)	8.6%	155 (13)	0 (0)	155 (13)	8.8%	16 (1)	5 (0)	21 (2)	1.8%
日高	401 (33)	19 (2)	420 (35)	13.9%	225 (19)	446 (37)	671 (56)	24.2%	272 (23)	41 (3)	313 (26)	17.8%	135 (11)	111 (9)	246 (21)	21.2%
出石	393 (33)	6 (1)	399 (33)	13.2%	206 (17)	13 (1)	219 (18)	7.9%	149 (12)	2 (0)	151 (13)	8.6%	57 (5)	55 (5)	112 (9)	9.6%
但東	120 (10)	13 (1)	133 (11)	4.4%	19 (2)	36 (3)	55 (5)	2.0%	106 (9)	6 (1)	112 (9)	6.4%	27 (2)	49 (4)	76 (6)	6.5%
総数	2,938 (245)	74 (6)	3,012 (251)	100.0%	2,111 (176)	662 (55)	2,773 (231)	100.0%	1,686 (141)	70 (6)	1,756 (146)	100.0%	477 (40)	684 (57)	1,161 (97)	100.0%
構成比	97.5%	2.5%	100.0%		76.1%	23.9%	100.0%		96.0%	4.0%	100.0%		41.1%	58.9%	100.0%	

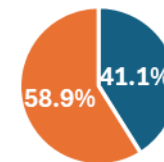
✧ ポイント

- ・ 歯科訪問診療は市外依存が約60％と突出して高い
- ・ 竹野住民の歯科訪問診療は市内・市外とも件数が極端に少なく、「空洞地域」の可能性

✧ 参考

- ・ 同一建物居住型の訪問診療は、市外受診が20％超だが、次のケースが混在していると考えられ、市内の供給不足と直結するものではない
 - (1) 主な連携先を市外医療機関とする市内施設の存在
 - (2) 住民票を豊岡市に残したまま市外施設に入居する市民の存在

歯科訪問診療料レセプト（後期）
受診先構成比（2024年度）



- 歯科訪問診療料（市内医療機関）
- 歯科訪問診療料（市外医療機関）

【在宅医療】後期高齢者が市内診療所から受けたレセプト件数

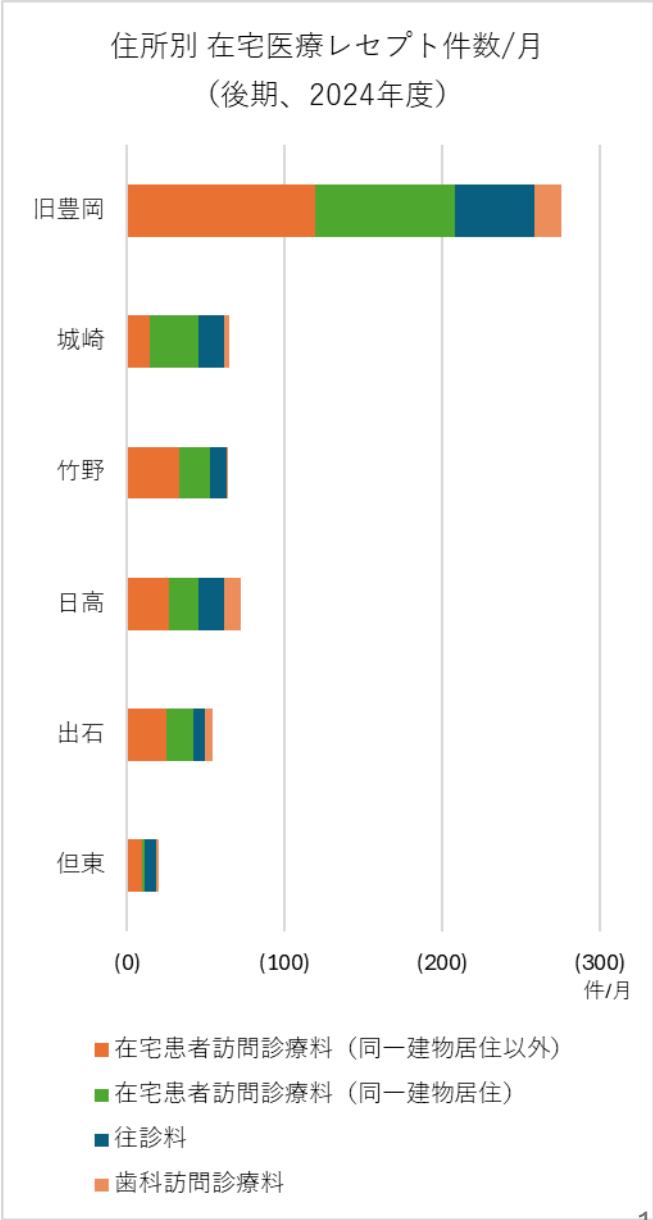
【在宅医療・後期高齢者】レセプト件数（住所地域別×診療行為別）〔市民・市内診療所対象、2024年度〕

住所	2024年度							
	在宅患者訪問診療料				往診料		歯科訪問診療料	
	同一建物居住以外		同一建物居住					
	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比	件数 (月平均)	構成比
旧豊岡	1,433 (119)	52.3%	1,062 (89)	50.3%	606 (51)	47.0%	205 (17)	43.0%
城崎	176 (15)	6.4%	368 (31)	17.4%	199 (17)	15.4%	37 (3)	7.8%
竹野	397 (33)	14.5%	231 (19)	10.9%	126 (11)	9.8%	16 (1)	3.4%
日高	317 (26)	11.6%	225 (19)	10.7%	192 (16)	14.9%	135 (11)	28.3%
出石	303 (25)	11.1%	206 (17)	9.8%	84 (7)	6.5%	57 (5)	11.9%
但東	116 (10)	4.2%	19 (2)	0.9%	82 (7)	6.4%	27 (2)	5.7%
総数	2,742 (229)	100.0%	2,111 (176)	100.0%	1,289 (107)	100.0%	477 (40)	100.0%

※日高クリニック除く

☆ ポイント

- ・在宅医療レセプトの住所別構成は、地域ごとの人口構成と比重が一致しておらず、施設立地や診療所の提供体制が影響している可能性がある



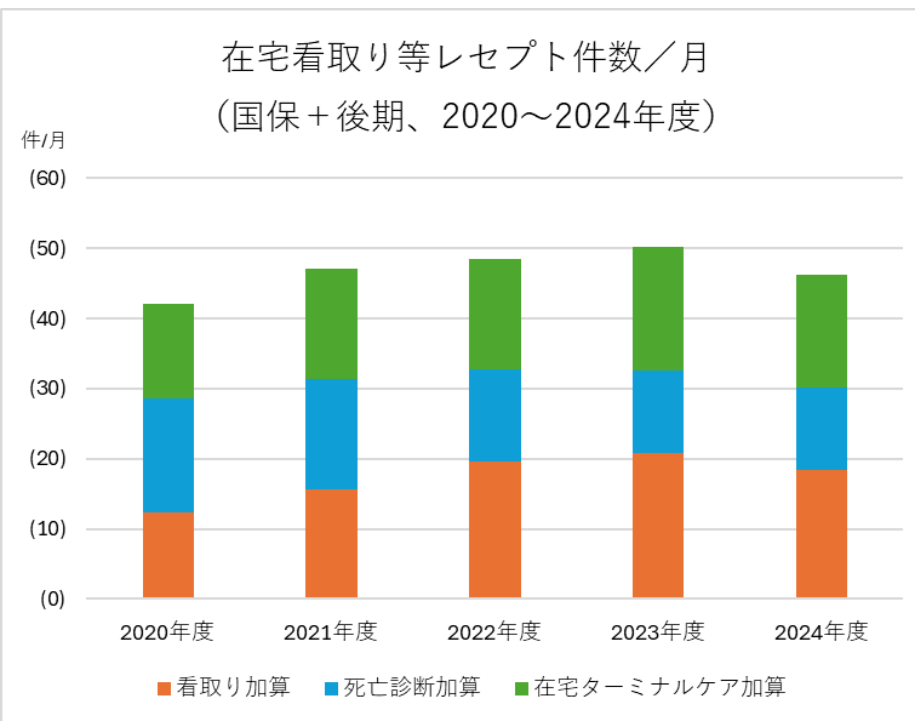
【在宅医療】 看取り等に係るレセプト件数

【在宅医療】 看取り等レセプト件数（市民対象、国保＋後期、2020～2024年度）

診療行為名称	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度 ／2020年度
	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	件数 (月平均)	
看取り加算	148 (12)	187 (16)	236 (20)	249 (21)	220 (18)	148.6%
死亡診断加算	195 (16)	190 (16)	158 (13)	142 (12)	142 (12)	72.8%
在宅ターミナルケア加算	162 (14)	188 (16)	188 (16)	212 (18)	193 (16)	119.1%

☆ ポイント

- ・在宅看取りは増加傾向の一方、在宅の死亡診断は減少
- ・在宅終末期が看取りへとシフトし、医療従事者の負担が高まっている可能性

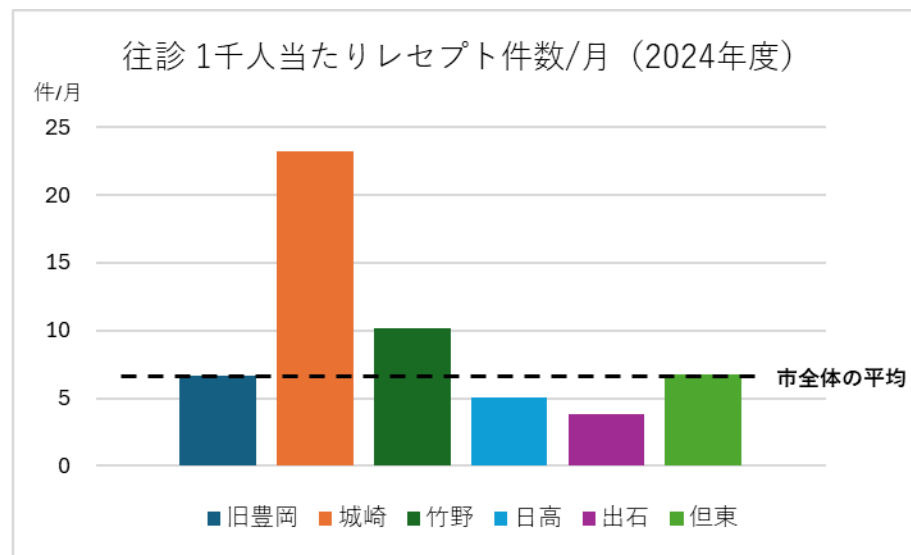
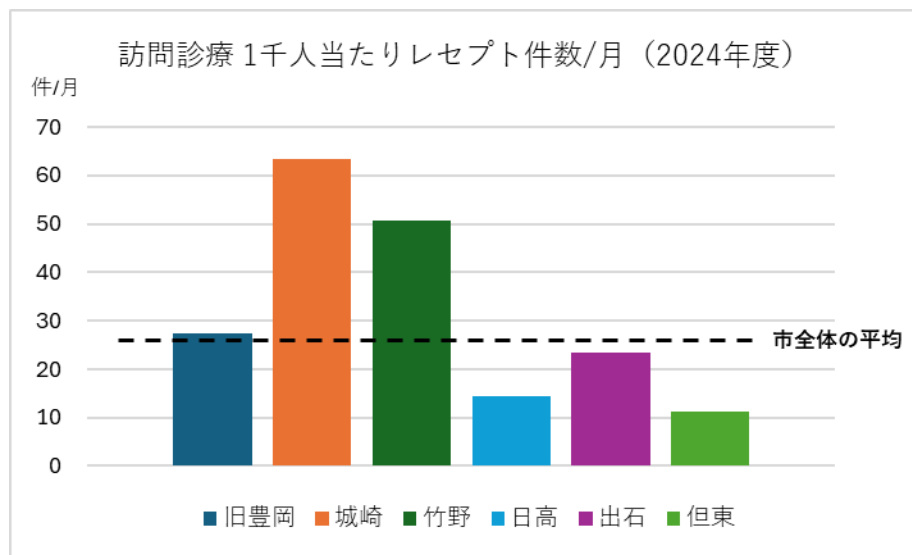


※出典：国保データベース（KDB）システム（豊岡市で集計・加工）

【在宅医療】 訪問診療・往診の需給ギャップ（現状）

【医科】 在宅医療需給ギャップ（2024年度実績ベース（日高クリニック除く））

住所	後期高齢者人口 【人】	訪問診療レセプト (住所地別・市内医療機関のみ) 【件/月】	1千人当たり 件数/月（訪問診療）	市全体平均との 差（訪問診療）	往診レセプト (住所地別・市内医療機関のみ) 【件/月】	1千人当たり 件数/月（往診）	市全体平均との 差（往診）
旧豊岡	7,569	207.9	27.5	1.0	50.5	6.7	-0.3
城崎	716	45.3	63.3	36.8	16.6	23.2	16.2
竹野	1,030	52.3	50.8	24.3	10.5	10.2	3.2
日高	3,136	45.2	14.4	-12.1	16.0	5.1	-1.9
出石	1,820	42.4	23.3	-3.2	7.0	3.8	-3.2
但東	999	11.3	11.3	-15.2	6.8	6.8	-0.2
合計	15,270	404.4	26.5	-	107.4	7.0	-



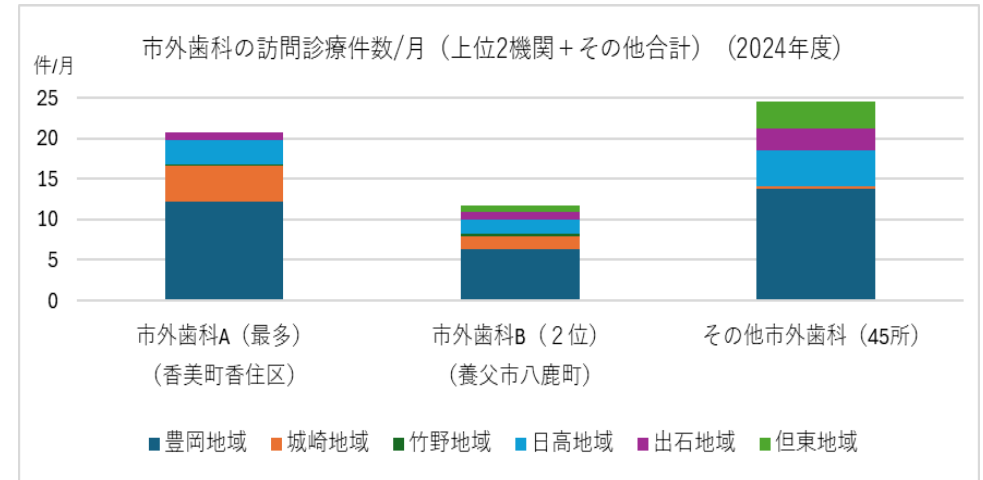
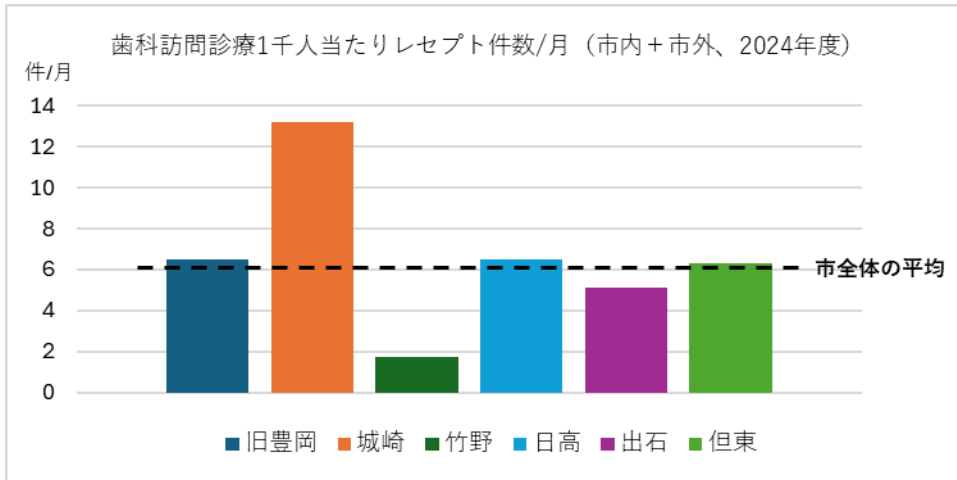
✧ ポイント

- ・市全体平均との差がマイナスの地域では、住民1千人当たりの在宅医療件数が少なく、供給不足の可能性がある

【在宅医療】 歯科訪問診療の市外依存度（現状）

【歯科】 在宅医療需給ギャップ（2024年度診療実績ベース）

住所	後期高齢者人口 【人】	レセプト （住所地別・市内医療機関） 【件/月】	レセプト （住所地別・市外医療機関） 【件/月】	合計件数/月	市外依存度
旧豊岡	7,569	17.1	32.3	49.4	65.4%
城崎	716	3.1	6.3	9.4	67.3%
竹野	1,030	1.3	0.4	1.8	23.8%
日高	3,136	11.3	9.3	20.5	45.1%
出石	1,820	4.8	4.6	9.3	49.1%
但東	999	2.3	4.1	6.3	64.5%
合計	15,270	39.8	57.0	96.8	58.9%



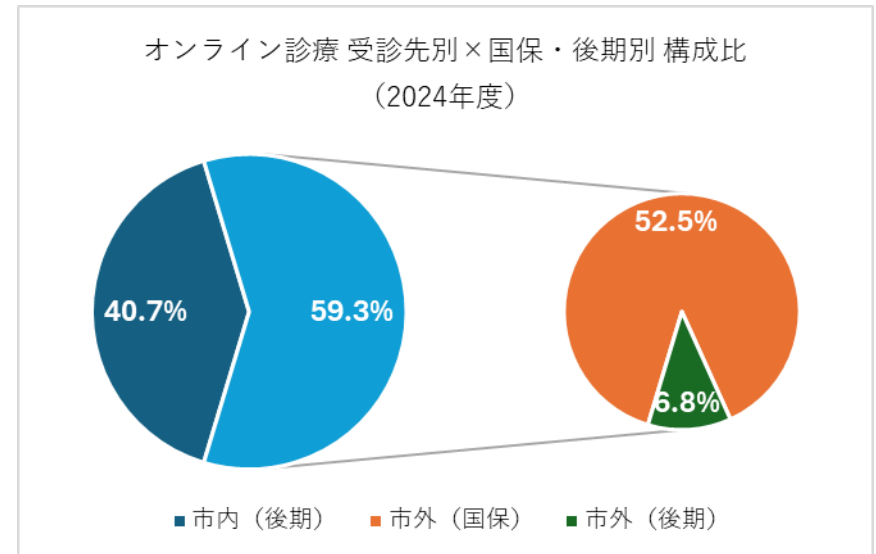
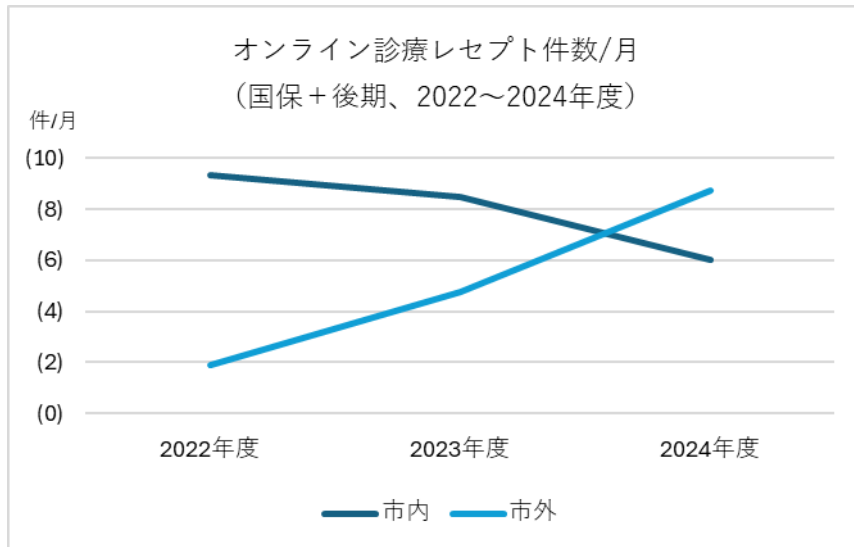
✧ ポイント

- ・ 歯科訪問診療は市外依存が約60%と突出して高い（再掲）
- ・ 市外は特定の医療機関に集中しており、供給体制の脆弱性が懸念される
- ・ 竹野は市内・市外とも件数が極端に少なく、供給が届いていない「空洞地域」の可能性（再掲）

【オンライン診療】 受診先地域別レセプト件数

【オンライン診療】レセプト件数（市民対象、国保・後期別、受診先市内外別、2022～2024年度）

診療行為名称	受診先	2022年度			2023年度			2024年度			2024年度 ／2022年度
		国保 (月平均)	後期 (月平均)	総数	国保 (月平均)	後期 (月平均)	総数	国保 (月平均)	後期 (月平均)	総数	
情報通信機器を用いた 初診料・再診料・外来診療料	市内	0 (0)	112 (9)	112 (9)	2 (0)	100 (8)	102 (9)	0 (0)	72 (6)	72 (6)	64.3%
	市外	21 (2)	2 (0)	23 (2)	51 (4)	6 (1)	57 (5)	93 (8)	12 (1)	105 (9)	456.5%
	総数	21 (2)	114 (10)	135 (11)	53 (4)	106 (9)	159 (13)	93 (8)	84 (7)	177 (15)	131.1%



✧ ポイント

- ・全体として増加しているが、市内での提供体制は縮小傾向にあり、地域内での継続性確保に課題
- ・国保の比重が大きく、特徴的な構成

外来提供体制

現状
認識

医科：診療科（非内科系）偏在（スライド9）。
見かけ上は負担分散（スライド10・11）。

歯科：城崎・出石が負担突出。但東も便宜補正※では同様に負担突出。城崎・出石・但東は各1診療所体制で脆弱（スライド12・13）。
※但東は市立診療所の開設が1回/週のため、便宜的な診療日換算（週5=1.0、週1=0.2、但東のみの仮置き）を実施。

課題

医科：診療科偏在により、受診先が旧豊岡へ構造的に集中しやすい。

歯科：負担集中の緩和と一診療所体制の脆弱性対応が必要。

共通：アンケート（多忙度・継続意向）×将来推計で供給力逡減の懸念。

在宅医療

現状
認識

医科：看取り中心へのシフトにより負担上昇の可能性（スライド18）。需給ギャップから、現時点で日高・出石・但東は供給不足が見込まれる（スライド19）。

歯科：市外依存+特定市外医療機関集中。竹野は訪問歯科診療が極端に少ない（スライド20）。

課題

医科：アンケート（多忙度・継続意向）×将来推計で供給不足が進行するおそれ。

歯科：市外依存・特定市外医療機関集中による脆弱性（閉院・休診等）。

オンライン診療

現状
認識

医科：市内は実施医療機関が少なく、縮小傾向。
在宅医療の移動負担軽減や、空洞地域の補完手段等の活用余地の可能性。
（スライド21）

歯科：-

参考資料

【参考資料】 市内医療機関（再掲）

診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）

所在地域	医科診療所数 【所】	常勤医師数 【人】	診療所 構成比	常勤医師 構成比	歯科診療所数 【所】	常勤歯科医師 数【人】	施設構成比	常勤歯科医師 構成比
旧豊岡	30	32	58.8%	55.2%	16	17	64.0%	58.6%
城崎	2	2	3.9%	3.4%	1	1	4.0%	3.4%
竹野	3	4	5.9%	6.9%	1	2	4.0%	6.9%
日高	8	10	15.7%	17.2%	5	7	20.0%	24.1%
出石	5	7	9.8%	12.1%	1	1	4.0%	3.4%
但東	3	3	5.9%	5.2%	1	1	4.0%	3.4%
合計	51	58	100.0%	100.0%	25	29	100.0%	100.0%

※除外対象

- ・公立豊岡病院組合立病院等（豊岡病院・日高クリニック・出石医療センター）
- ・休日急病診療所
- ・その他の運営形態が特殊な医療機関（実質的なサテライト含む）及び実績のない医療機関

【医科診療所数】 診療科目による分類（所在地域別）

【所】

所在地域	内科系	外科系	小児科系	皮膚科系	眼科系	耳鼻咽喉科系	精神科系
旧豊岡	18	9	9	3	2	2	2
城崎	2	1	1	1	0	0	1
竹野	2	0	1	0	0	0	0
日高	6	2	1	1	1	1	0
出石	4	1	1	0	1	0	0
但東	3	2	2	0	1	0	0
合計	35	15	15	5	5	3	3

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

※診療所が複数の診療科目を標榜している場合、それぞれに計上しているため、地域別の合計は診療所数とは一致しない

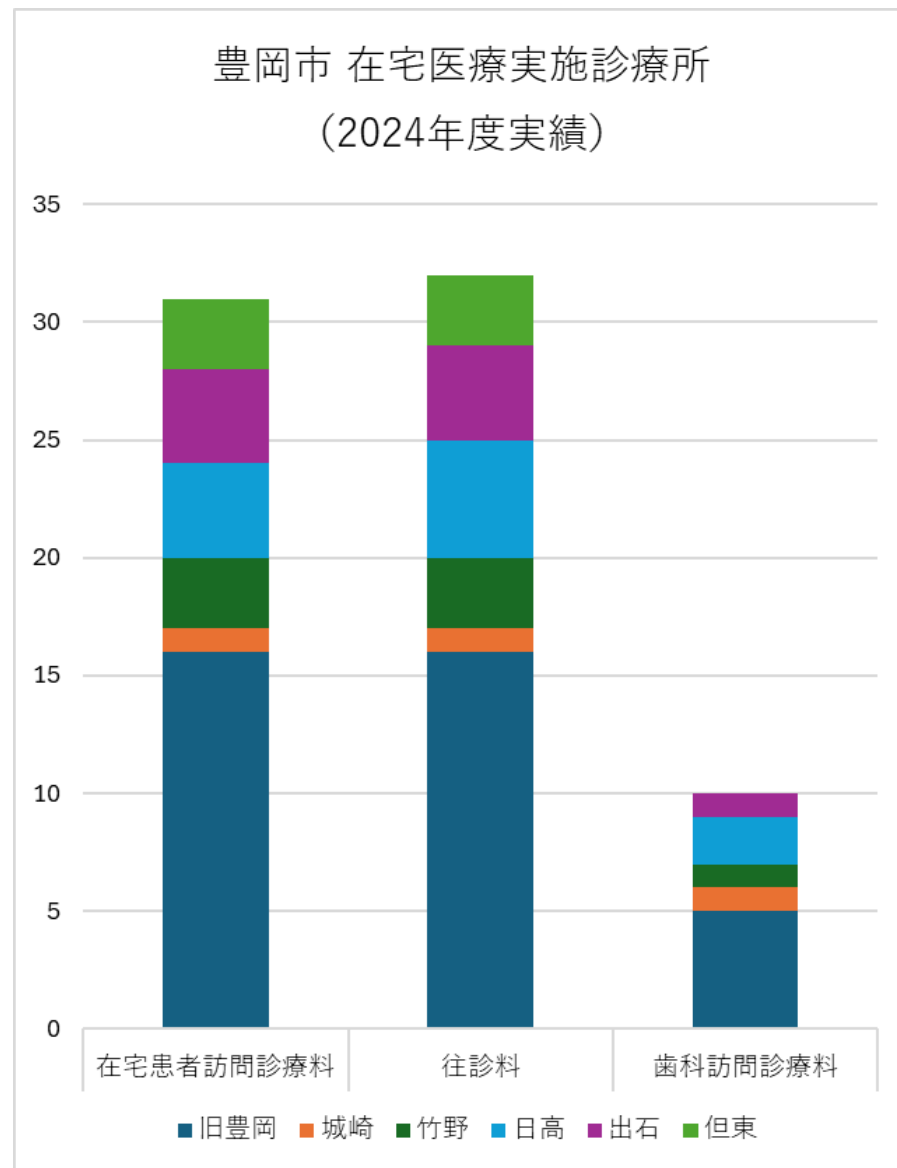
【参考資料】 【在宅医療】 実施診療所（実績ベース）

【在宅医療】 実施診療所（現存診療所ベース、2024年度実績、日高クリニック除く）

所在地域	在宅患者訪問診療料			往診料	歯科訪問診療料
		同一建物 居住以外	同一建物 居住		
旧豊岡	16	15	8	16	5
城崎	1	1	1	1	1
竹野	3	3	2	3	1
日高	4	3	2	5	2
出石	4	4	1	4	1
但東	3	3	1	3	0
合計	31	29	15	32	10

※本表は、令和7年9月1日現在の現存診療所を対象に、KDBによる2024年度診療実績から作成。

※「在宅患者訪問診療料」は、同一建物居住以外・同一建物居住のいずれかを実施していれば1件と計上し、また、両方を実施しても重複計上はしないため、合計は一致しない。



【参考資料】

国保・後期の入院外レセプト件数（市民対象、医科・歯科別、2020～2024年度）

	2020年度	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	件数 (月平均)	件数 (月平均)	前年度比	件数 (月平均)	前年度比	件数 (月平均)	前年度比	件数 (月平均)	前年度比	2024年度 ／2020年度
医科・入院外	350,922 (29,244)	356,614 (29,718)	101.6%	360,940 (30,078)	101.2%	356,405 (29,700)	98.7%	351,474 (29,290)	98.6%	100.2%
歯科・入院外	48,151 (4,013)	48,835 (4,070)	101.4%	50,180 (4,182)	102.8%	51,894 (4,325)	103.4%	52,598 (4,383)	101.4%	109.2%

【医科】入院外レセプト件数（市民対象、国保＋後期、受診先市内外別、2020～2024年度）

受診先 所在地	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
豊岡市	325,634	92.8%	330,380	92.6%	333,191	92.3%	326,588	91.6%	321,285	91.4%
市外	25,288	7.2%	26,234	7.4%	27,749	7.7%	29,817	8.4%	30,189	8.6%
総数	350,922	100.0%	356,614	100.0%	360,940	100.0%	356,405	100.0%	351,474	100.0%

【歯科】入院外レセプト件数（市民対象、国保＋後期、受診先市内外別、2020～2024年度）

受診先 所在地	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
豊岡市	42,976	89.3%	43,330	88.7%	44,758	89.2%	45,944	88.5%	46,300	88.0%
市外	5,175	10.7%	5,505	11.3%	5,422	10.8%	5,950	11.5%	6,298	12.0%
総数	48,151	100.0%	48,835	100.0%	50,180	100.0%	51,894	100.0%	52,598	100.0%

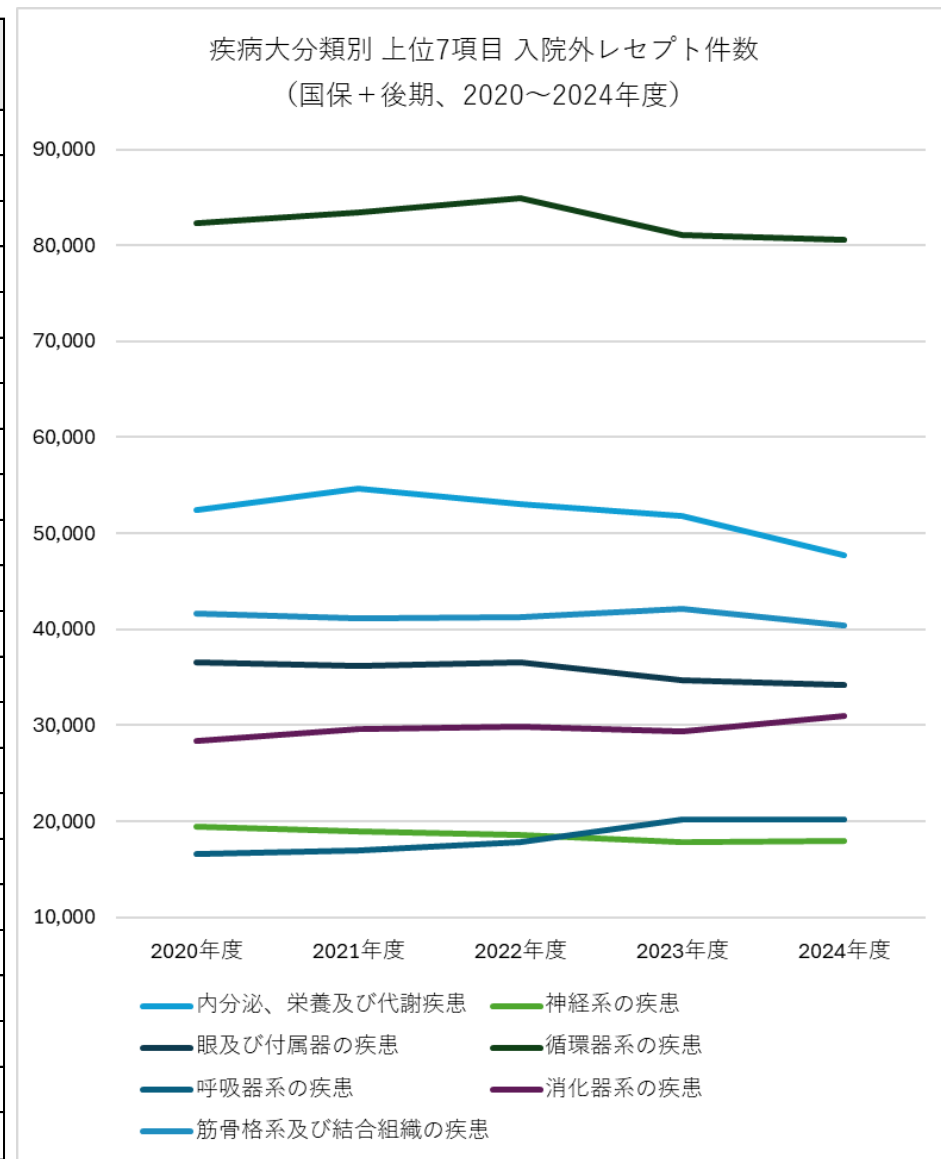
市民の受診行動

- ・市内受診が90％近くでほぼ横ばい。
- ・市外に居住実態がある市民の受診行動を含むことを考慮すれば、市外への流出は多くないといえる。

【参考資料】

国保・後期 入院外レセプト件数（疾病大分類別、2020～2024年度）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2024年度 ／2020年度
感染症及び寄生虫症	5,778	6,239	6,130	6,085	5,757	99.6%
新生物＜腫瘍＞	9,650	9,961	10,192	10,159	10,241	106.1%
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	722	722	763	658	718	99.4%
内分泌、栄養及び代謝疾患	52,407	54,687	52,997	51,795	47,775	91.2%
精神及び行動の障害	8,541	8,413	8,539	8,390	8,216	96.2%
神経系の疾患	19,488	18,989	18,539	17,906	17,954	92.1%
眼及び付属器の疾患	36,510	36,202	36,562	34,694	34,196	93.7%
耳及び乳様突起の疾患	2,932	2,744	2,647	2,930	3,012	102.7%
循環器系の疾患	82,351	83,423	84,874	81,031	80,603	97.9%
呼吸器系の疾患	16,629	16,975	17,895	20,226	20,180	121.4%
消化器系の疾患	28,362	29,581	29,835	29,367	30,996	109.3%
皮膚及び皮下組織の疾患	11,724	12,425	11,947	12,857	12,983	110.7%
筋骨格系及び結合組織の疾患	41,628	41,166	41,221	42,103	40,465	97.2%
尿路性器系の疾患	11,881	11,362	11,831	12,378	13,213	111.2%
妊娠、分娩及び産じょく	45	53	49	63	39	86.7%
周産期に発生した病態	6	4	3	4	12	200.0%
先天奇形、変形及び染色体異常	73	95	104	129	145	198.6%
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	3,811	4,373	4,656	4,263	4,272	112.1%
損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,128	5,116	5,627	5,428	5,389	105.1%
特殊目的用コード	12	251	1,864	1,566	1,224	10200.0%
傷病及び死亡の外因	1	6	4	5	7	700.0%
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	514	554	624	607	629	122.4%
廃止傷病	0	0	0	0	0	-
総数	338,193	343,341	346,903	342,644	338,026	100.0%



※出典：国保データベース（KDB）システム（豊岡市で集計・加工）

【参考資料】

【医科】国保・後期 入院外レセプト件数（市民対象、年齢階級別、2020～2024年度）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	年齢構成比 (2024年度)
0～4歳	1,493	1,665	1,571	1,612	1,434	0.4%
5～9歳	1,694	1,702	1,801	1,924	1,783	0.5%
10～14歳	1,533	1,569	1,861	1,957	1,665	0.5%
15～19歳	1,534	1,706	1,513	1,622	1,606	0.5%
20～24歳	953	1,227	1,331	1,409	1,220	0.3%
25～29歳	1,002	1,078	1,325	1,281	1,255	0.4%
30～34歳	1,537	1,583	1,767	1,784	1,779	0.5%
35～39歳	2,221	2,350	2,396	2,284	2,146	0.6%
40～44歳	2,876	2,994	3,287	3,263	3,127	0.9%
45～49歳	4,423	4,417	4,180	4,016	3,822	1.1%
50～54歳	5,137	5,262	5,513	5,633	5,656	1.6%
55～59歳	6,443	6,736	6,638	6,586	6,761	1.9%
60～64歳	14,389	15,024	14,186	12,716	11,622	3.3%
65～69歳	34,356	33,184	32,555	31,017	30,137	8.6%
70～74歳	61,327	63,435	61,123	55,839	51,329	14.6%
75～79歳	66,368	65,222	70,867	74,822	77,554	22.1%
80～84歳	57,917	59,533	59,898	61,838	65,703	18.7%
85～89歳	50,414	50,911	51,178	47,774	44,517	12.7%
90～94歳	25,554	26,549	27,648	28,175	27,667	7.9%
95～99歳	8,313	9,046	8,907	9,062	8,860	2.5%
100歳～	1,438	1,421	1,395	1,791	1,831	0.5%
総数 (市民のみ)	350,922	356,614	360,940	356,405	351,474	100.0%

【歯科】国保・後期 入院外レセプト件数（市民対象、年齢階級別、2020～2024年度）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	年齢構成比 (2024年度)
0～4歳	106	86	71	88	76	0.1%
5～9歳	646	653	578	512	537	1.0%
10～14歳	510	551	529	515	427	0.8%
15～19歳	344	415	311	333	361	0.7%
20～24歳	345	394	323	345	309	0.6%
25～29歳	356	383	391	367	310	0.6%
30～34歳	462	451	542	619	549	1.0%
35～39歳	719	737	731	720	689	1.3%
40～44歳	929	955	885	973	844	1.6%
45～49歳	1,250	1,096	1,059	1,111	1,112	2.1%
50～54歳	1,138	1,302	1,358	1,218	1,236	2.3%
55～59歳	1,522	1,458	1,396	1,474	1,457	2.8%
60～64歳	3,089	2,925	2,781	2,734	2,580	4.9%
65～69歳	6,171	5,932	5,955	6,247	6,231	11.8%
70～74歳	10,000	10,176	10,075	9,506	8,939	17.0%
75～79歳	8,558	8,451	9,546	10,754	11,808	22.4%
80～84歳	6,239	6,592	7,056	7,612	8,123	15.4%
85～89歳	3,996	4,227	4,477	4,389	4,471	8.5%
90～94歳	1,414	1,559	1,641	1,867	2,001	3.8%
95～99歳	333	465	430	448	461	0.9%
100歳～	24	27	45	62	77	0.1%
総数 (市民のみ)	48,151	48,835	50,180	51,894	52,598	100.0%

【参考資料】 【医科】 需給ギャップ③（現状・高齢者1千人当たり診療所常勤医師数）

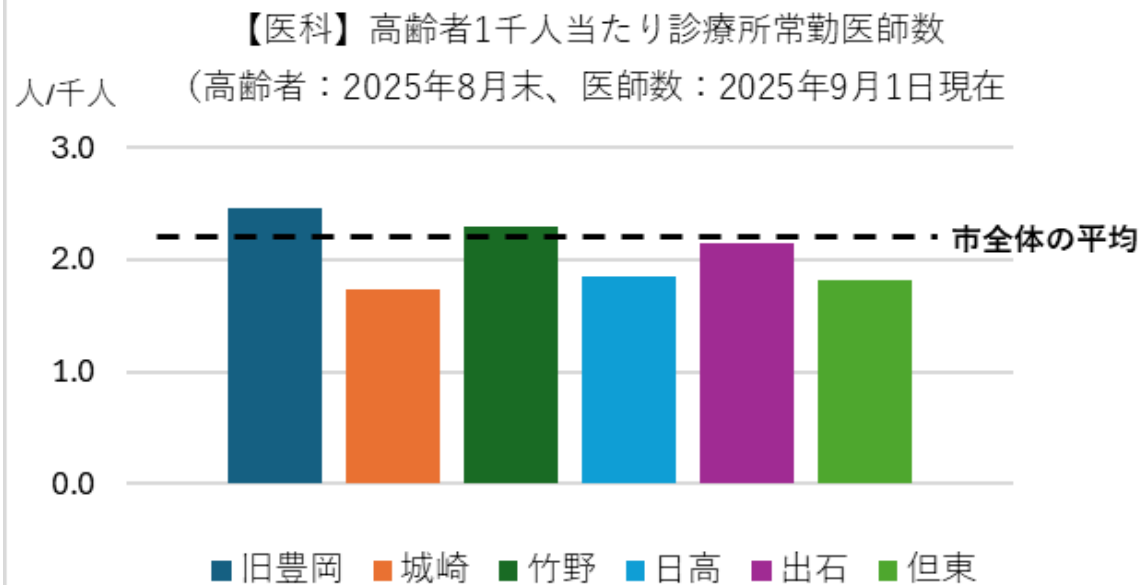
【医科】 需給ギャップ（高齢者1千人当たり診療所常勤医師数、高齢者：2025年8月末、医師数：2025年9月1日現在）

地域	高齢者【人】	診療所常勤 医師数【人】	高齢者1千人当たり 医師数	市全体平均との差
旧豊岡	13,049	32	2.45	0.24
城崎	1,147	2	1.74	-0.47
竹野	1,745	4	2.29	0.08
日高	5,402	10	1.85	-0.36
出石	3,278	7	2.14	-0.07
但東	1,662	3	1.81	-0.40
合計	26,283	58	2.21	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

☆ ポイント

- ・高齢者人口を分母にすると、城崎・日高・但東で医師数が相対的に不足



【参考資料】 【医科】 需給ギャップ④（現状・高齢者1千人当たり内科系診療所数）

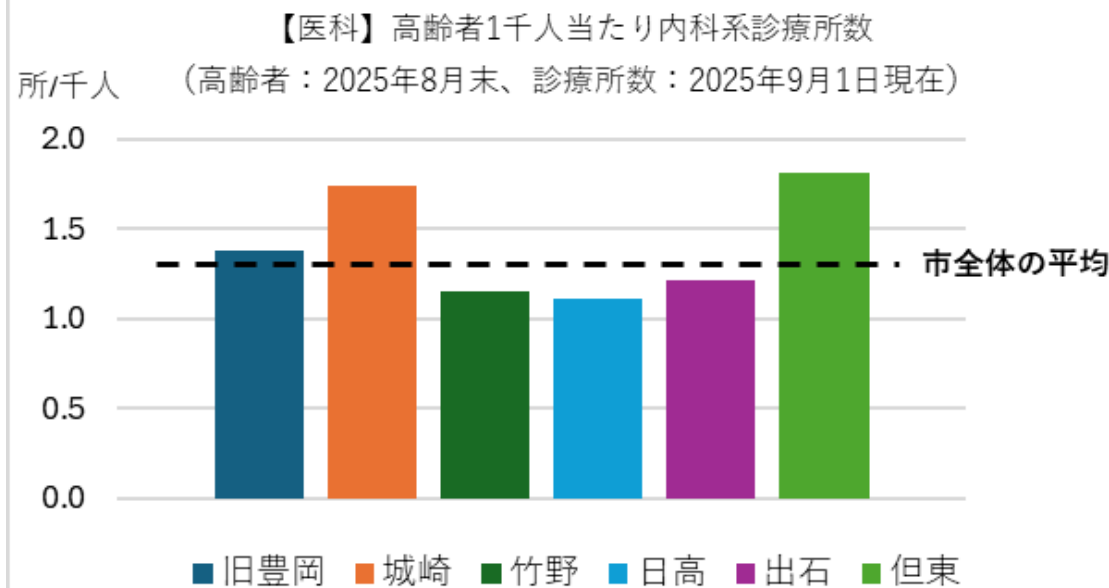
【医科】 需給ギャップ（高齢者1千人当たり内科系診療所数、高齢者：2025年8月末、診療所数：2025年9月1日現在）

地域	高齢者【人】	内科系 診療所数【所】	高齢者1千人当たり 内科系診療所数	市全体平均との差
旧豊岡	13,049	18	1.38	0.05
城崎	1,147	2	1.74	0.41
竹野	1,745	2	1.15	-0.18
日高	5,402	6	1.11	-0.22
出石	3,278	4	1.22	-0.11
但東	1,662	3	1.81	0.48
合計	26,283	35	1.33	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

☆ ポイント

・高齢者人口を分母にすると、内科系診療所は、竹野・日高が若干手薄



【参考資料】 医科 地域別負担度

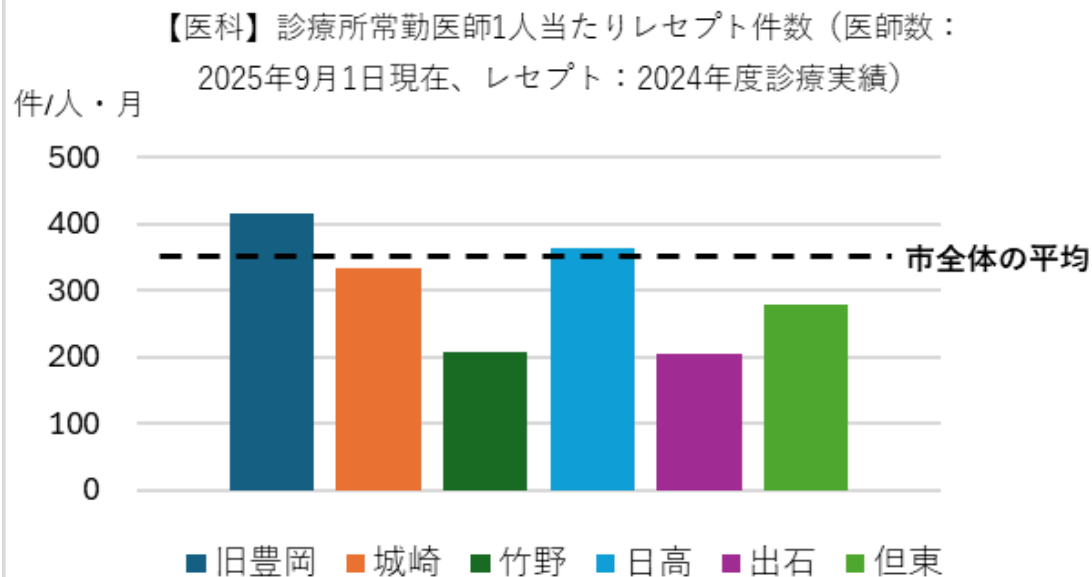
【医科】需給ギャップ（診療所常勤医師1人当たりレセプト件数、医師数：2025年9月1日現在、レセプト：2024年度診療実績）

地域	診療所常勤 医師数【人】	医科レセプト 【件】	医師1人当たり レセプト件数（月平均）	市全体平均との差
旧豊岡	32	159,218	414.6	58.2
城崎	2	8,006	333.6	-22.8
竹野	4	10,013	208.6	-147.8
日高	10	43,570	363.1	6.7
出石	7	17,222	205.0	-151.4
但東	3	10,060	279.4	-77.0
合計	58	248,089	356.4	-

※前掲の「診療所数／常勤医師・歯科医師数（所在地域別）」の除外対象を除いて集計

✧ ポイント

- ・医師1人当たりの患者負担は旧豊岡が突出している
- ・主な要因として、診療科目が地域偏在していることや交通アクセスなどが考えられる。

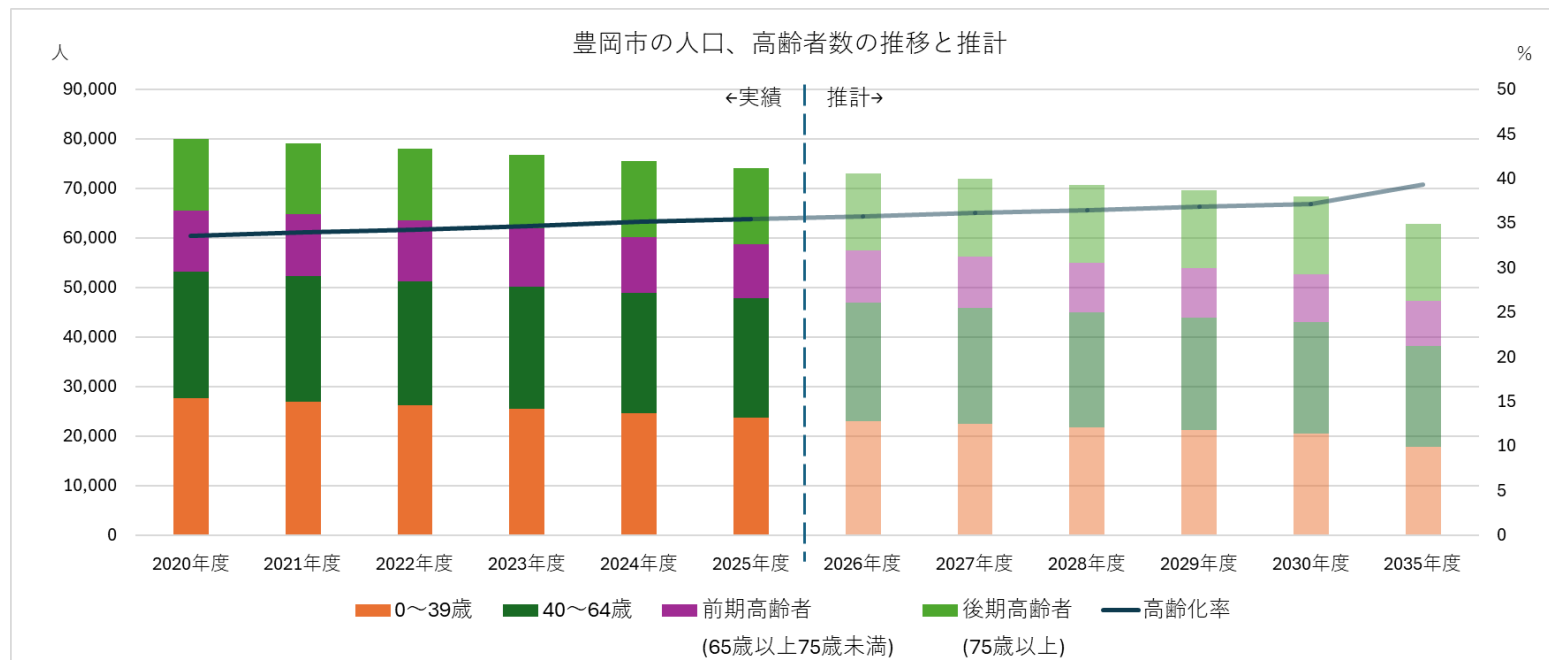


豊岡市の人口、高齢者数の推移と推計

←実績 推計→

	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2035年度
総人口	人	80,010	79,126	78,020	76,788	75,451	74,118	72,983	71,848	70,713	69,578	68,394	62,897
0～39歳	人	27,568	26,939	26,267	25,458	24,539	23,721	23,079	22,437	21,795	21,153	20,502	17,868
40～64歳	人	25,550	25,304	24,997	24,705	24,363	24,114	23,788	23,462	23,136	22,810	22,466	20,272
65歳以上	人	26,892	26,883	26,756	26,625	26,549	26,283	26,116	25,949	25,782	25,615	25,426	24,757
前期高齢者 (65歳以上75歳未満)	人	12,344	12,544	12,225	11,716	11,235	10,818	10,585	10,352	10,119	9,886	9,640	9,115
後期高齢者 (75歳以上)	人	14,548	14,339	14,531	14,909	15,314	15,465	15,531	15,597	15,663	15,729	15,786	15,642
高齢化率	%	33.6	34.0	34.3	34.7	35.2	35.5	35.8	36.1	36.5	36.8	37.2	39.4

出典：住民基本台帳（基準日：毎年9月末日現在（2025年のみ、暫定で8月末日現在））



✧ ポイント

- ・ 高齢化率は上昇基調。若年・生産年齢人口の減少が続く一方、高齢者人口は相対的に横ばいで構成比が高まる

豊岡市の人口、高齢者数の推移と推計（地域別）

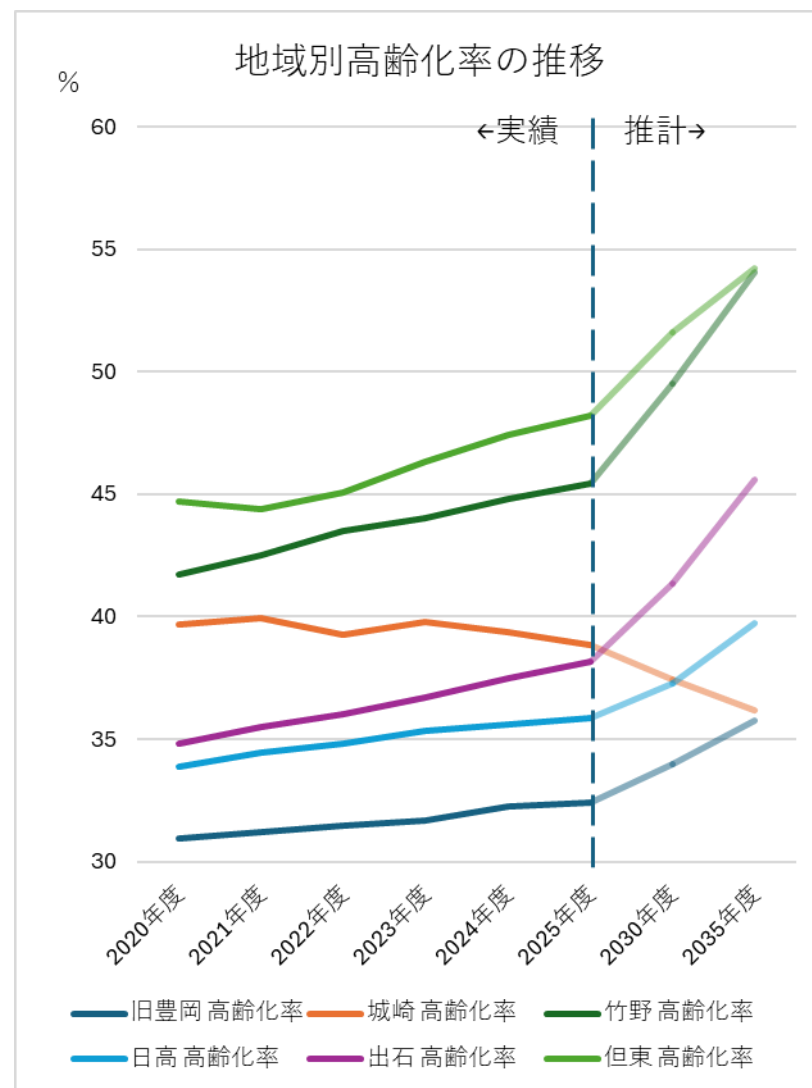
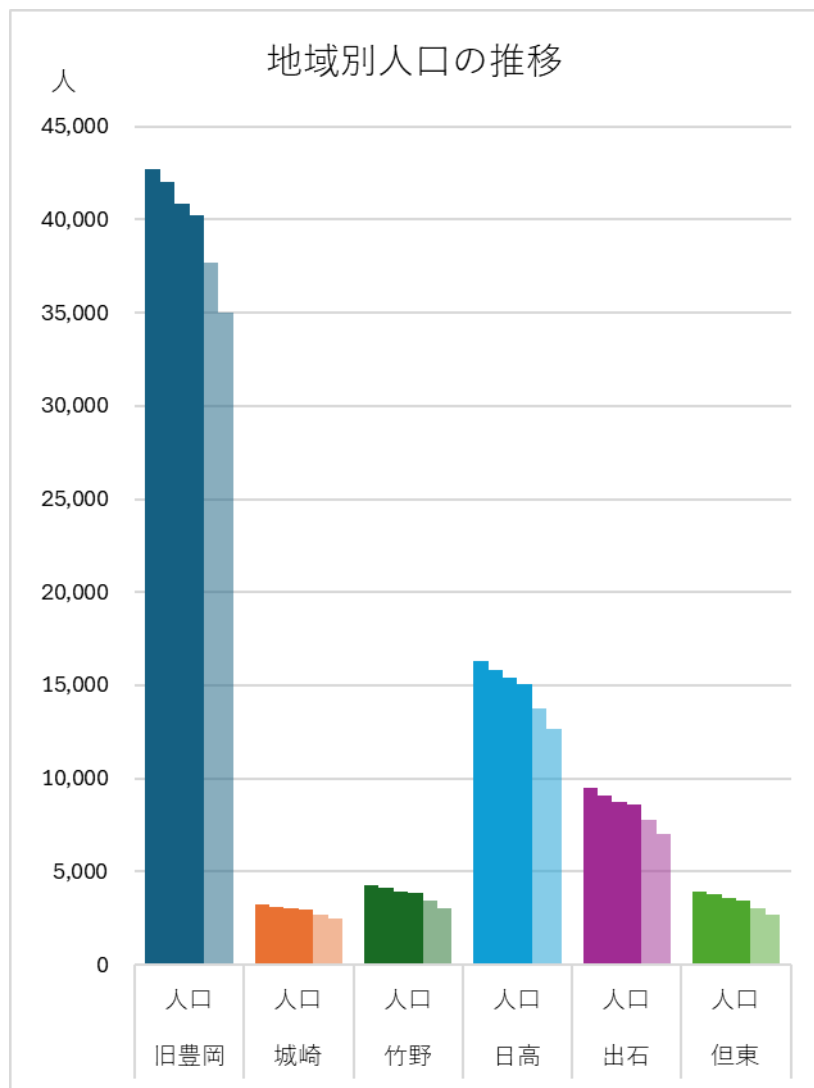
←実績 推計→

区分		単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2035年度
市全体	人口	人	80,010	79,126	78,020	76,788	75,451	74,118	72,983	71,848	70,713	69,578	68,394	62,897
	高齢者数	人	26,892	26,883	26,756	26,625	26,549	26,283	26,116	25,949	25,782	25,615	25,426	24,757
	高齢化率	%	33.6	34.0	34.3	34.7	35.2	35.5	35.8	36.1	36.5	36.8	37.2	39.4
旧豊岡	人口	人	42,736	42,506	42,054	41,528	40,831	40,226	39,722	39,218	38,714	38,210	37,701	35,001
	高齢者数	人	13,224	13,275	13,238	13,155	13,165	13,049	13,002	12,955	12,908	12,861	12,813	12,525
	高齢化率	%	30.9	31.2	31.5	31.7	32.2	32.4	32.7	33.0	33.3	33.7	34.0	35.8
城崎	人口	人	3,245	3,188	3,127	3,045	3,003	2,952	2,903	2,854	2,805	2,756	2,702	2,492
	高齢者数	人	1,288	1,273	1,228	1,211	1,183	1,147	1,120	1,093	1,066	1,039	1,011	901
	高齢化率	%	39.7	39.9	39.3	39.8	39.4	38.9	38.6	38.3	38.0	37.7	37.4	36.2
竹野	人口	人	4,291	4,217	4,143	4,036	3,937	3,842	3,758	3,674	3,590	3,506	3,413	3,052
	高齢者数	人	1,790	1,793	1,803	1,777	1,764	1,745	1,735	1,725	1,715	1,705	1,690	1,651
	高齢化率	%	41.7	42.5	43.5	44.0	44.8	45.4	46.2	47.0	47.8	48.6	49.5	54.1
日高	人口	人	16,322	16,071	15,830	15,592	15,385	15,059	14,804	14,549	14,294	14,039	13,779	12,666
	高齢者数	人	5,533	5,533	5,514	5,510	5,477	5,402	5,349	5,296	5,243	5,190	5,134	5,032
	高齢化率	%	33.9	34.4	34.8	35.3	35.6	35.9	36.1	36.4	36.7	37.0	37.3	39.7
出石	人口	人	9,501	9,295	9,095	8,931	8,750	8,591	8,430	8,269	8,108	7,947	7,774	7,000
	高齢者数	人	3,306	3,300	3,274	3,278	3,278	3,278	3,267	3,256	3,245	3,234	3,217	3,191
	高齢化率	%	34.8	35.5	36.0	36.7	37.5	38.2	38.8	39.4	40.0	40.7	41.4	45.6
但東	人口	人	3,915	3,849	3,771	3,656	3,545	3,448	3,366	3,284	3,202	3,120	3,025	2,686
	高齢者数	人	1,751	1,709	1,699	1,694	1,682	1,662	1,643	1,624	1,605	1,586	1,561	1,457
	高齢化率	%	44.7	44.4	45.1	46.3	47.4	48.2	48.8	49.5	50.1	50.8	51.6	54.2

出典：住民基本台帳（基準日：毎年9月末日現在（2025年のみ、暫定で8月末日現在））

✧ ポイント

・特に竹野・但東において、高齢化率が突出。また、出石の高齢化率の上昇が顕著。



項目	論点	根拠	今後の方向性
1 人材確保	人材確保をどう進めるか（広報／マッチング／研修）	- 不足感（問12）：専門職不足＝医科42.9％／歯科76.2％ - 支援策（問13）：広報55.6％／マッチング42.9％／歯科の奨学金47.6％	取組例（既存） - 豊岡病院奨学金 - 豊岡市医療系人材育成事業（神戸大学連携事業）
2 承継・設備更新	医療体制の維持・確保をどう進めるか（承継／更新）	- 時期的見通し（～5年）（問11）：当面継続5件／承継・閉院7件 - 課題・不安（問9）：高齢化63.5％／設備老朽化39.7％／後継者不在33.3％	取組例 承継という選択肢の周知（相談会・プラットフォーム情報提供）
3 在宅医療連携	在宅需要、夜間・休日・看取り対応、空洞地域の底上げ	- 負担・課題（実施者・問18）：夜間・休日67.9％／看取り50.0％（医科） - 実施検討中（未実施者・問19）：歯科3件のみ	
4 多職種連携	連携に係る負担感をどう解消するか	連携課題（問25）：関係先限定的31.7％／業務負担大25.4％／時間不足22.2％／情報共有不十分20.6％	
5 オンライン診療	普及可能性と必要な取組みとは	- 実施（問20）：4.8％（医科） - 未実施理由（問21-2）：ニーズ少38.5％／質不安35.9％／ノウハウ不足28.2％／設備25.6％（医科）	- 在宅医療の不足地域や医師の移動負担軽減への活用余地 - 高齢者活用が進んでいない現況の評価
6 救急適正化	豊岡病院の救急外来の逼迫緩和をどう図るか	追加資料3参照	
7 市立診療所の今後	赤字の現状を踏まえた市立診療所の今後	追加資料4参照	
8 城崎・港地域における「まちの診療所」構想	地域主導の診療所整備の動きについて	外部動向：「北但大震災復興100年記念プロジェクト実行委員会」にて、地域で医師を雇用する「まちの診療所」構想が発表	

救急外来の受診動向（公立豊岡病院）

1 救命救急センター（救急外来）延患者数の状況

	2022年度	2023年度	2024年度
延べ患者数/年	13,383人	13,087人	13,706人
延べ患者数/日	37人	36人	38人

2 救急外来の診察

- ・ 初診患者の診察が多いため、検査や診察に時間を要する。疾患や状況（別に治療上優先する患者がいれば）により診察時間が変動する。
- ・ 救急外来患者の**65.7%**が帰宅となっており、軽症者が多い状況にある。

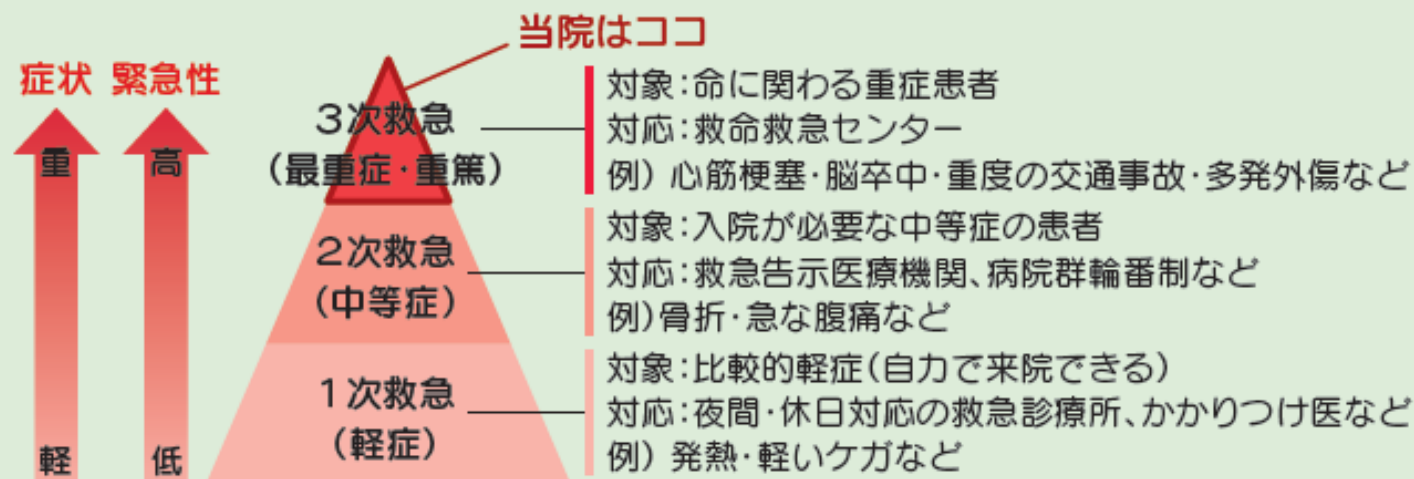
3 豊岡病院の医師の時間外の状況

- ・ 救急集中治療科や関連科の医師の働く時間が膨大となっている
- ・ 約**1/5（31名）**の医師について、地域医療の確保を目的として、年間の時間外・休日労働時間の上限が**1,860時間**となる「**B水準**」の適用を受けている。

1. 救急医療の仕組み

救急医療は以下の3段階に分かれます。

当院は3次救急を担い、重症患者の治療を行っています。



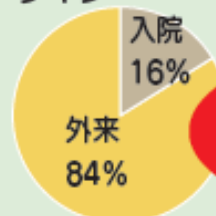
2. 当院の救急患者の状況

2023年度
救急患者数
(人)

	ウォークイン	救急車	ドクターヘリ ドクターカー
入院	1,040	1,678	932
外来	5,396	2,902	1,139
合計	6,436	4,580	2,071

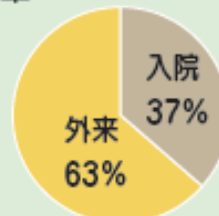
※ウォークイン… 自家用車、公共交通機関等、自力で来院した患者

ウォークイン

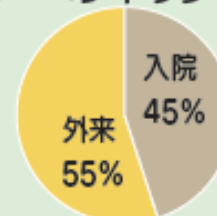


ウォークイン患者の
8割以上は当日中に帰宅
(=1次救急レベル)

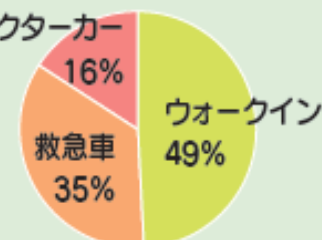
救急車



ドクターヘリ・ドクターカー



ドクターヘリ
ドクターカー



科別患者数（入院・外来）

単位：人

診療科	R4 年度	R5 年度	R6 年度	
	入外計	入外計	入外計	1日平均
内科	1,361	1,461	1,537	4.2
精神科	4	8	14	0.0
小児科	683	914	921	2.5
外科	55	57	69	0.2
整形外科	290	313	275	0.8
形成外科	11	15	17	0.0
脳神経外科	79	73	58	0.2
呼吸器・心血管外科	51	55	52	0.1
皮膚科	—	2	0	0.0
泌尿器科	89	93	83	0.2
産婦人科	171	191	199	0.5
眼科	—	7	13	0.0
歯科口腔外科	11	10	4	0.0
救急集中治療科	10,578	9,888	10,464	28.7
合計	13,383	13,087	13,706	37.6



来院方法別患者数

単位：人

	R4 年度			R5 年度			R6 年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
救急車 (うちドクターカー)	2,078 (622)	3,313 (493)	5,391 (1,115)	2,230 (552)	3,354 (452)	5,584 (1,004)	2,390 (609)	3,182 (426)	5,572 (1,035)
自己	1,081	5,632	6,713	1,040	5,396	6,436	1,180	6,000	7,180
ドクターヘリ	469	810	1,279	380	687	1,067	383	571	954
合計	3,628	9,755	13,383	3,650	9,437	13,087	3,953	9,753	13,706

R6 救急車受入数 (兵庫県内救命センター上位5施設)

救命救急センター	年間受入数
県立尼崎総合医療センター	① 13,446
神戸市立中央市民病院	② 8,269
県立はりま姫路総合医療センター	③ 7,473
公立豊岡病院	④ 6,480
県立西宮病院	⑤ 4,330

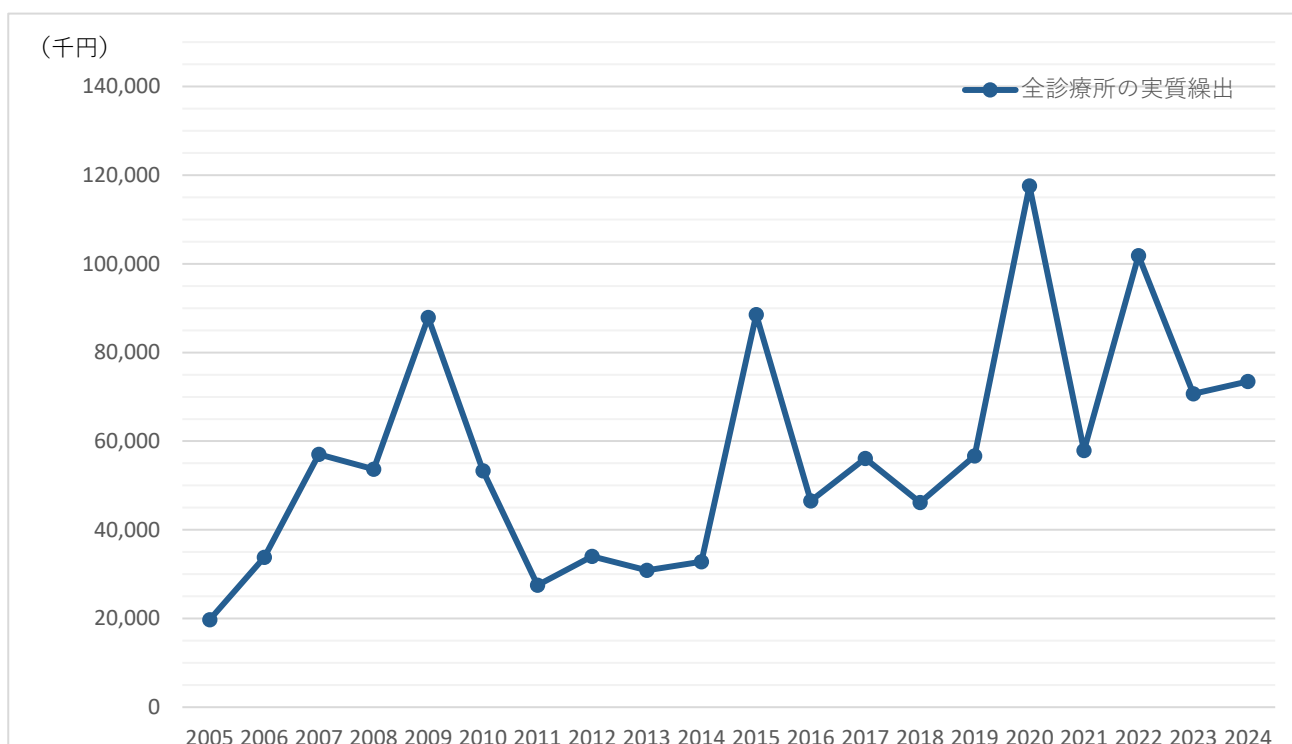
厚生労働省「令和6年度救命救急センターの充実度評価結果」より
※兵庫県内の救命救急センターは10施設

R5 ドクターヘリ運航件数 (関西広域連合内)

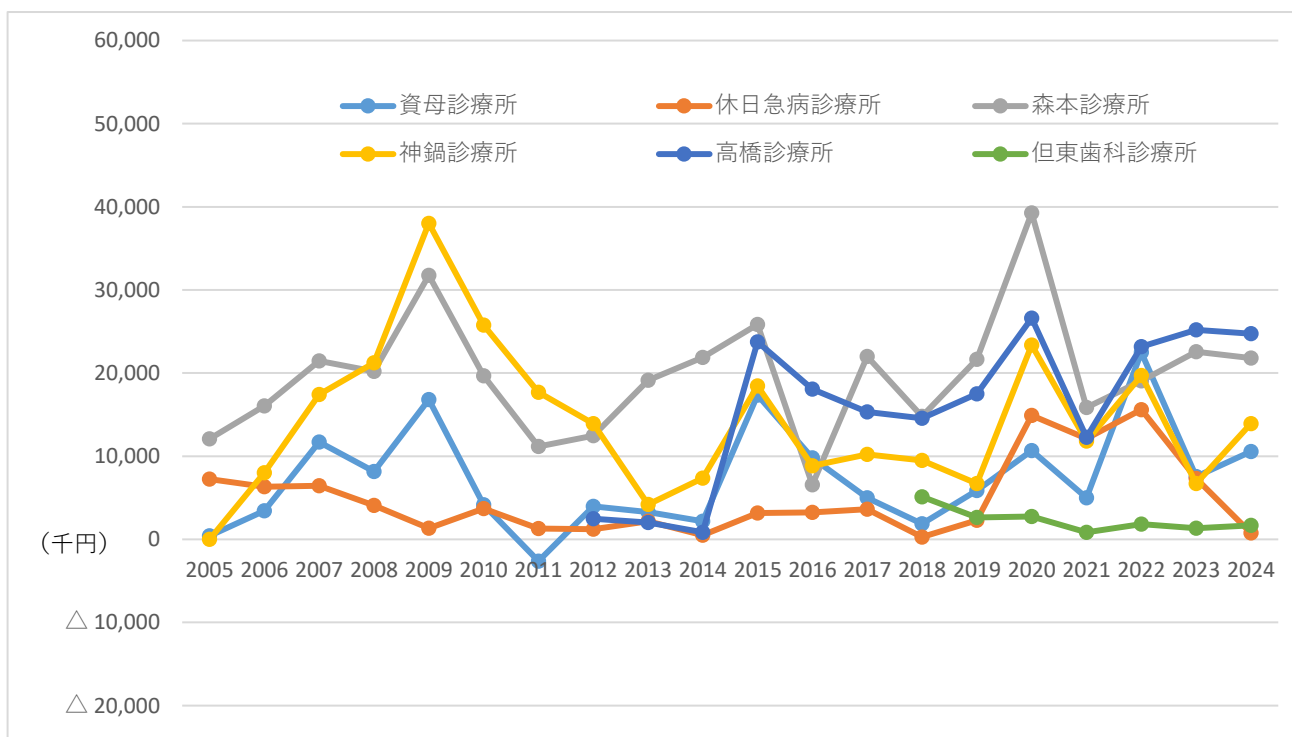
名称・基地病院	年間運航数
3府県 DH (公立豊岡病院)	① 1,717
鳥取県 DH (鳥大病院)	② 566
和歌山県 DH (和歌山県立医大病院)	③ 548
兵庫県 DH (県立加古川／はりま姫路)	④ 542
徳島県 DH (県立中央大病院)	⑤ 467
奈良県 DH (奈良県立医大病院)	⑥ 456
京滋 DH (済生会滋賀県病院)	⑦ 378
大阪府 DH (阪大病院)	⑧ 132

関西広域連合ホームページより抜粋 (連合内にヘリは8機配備)

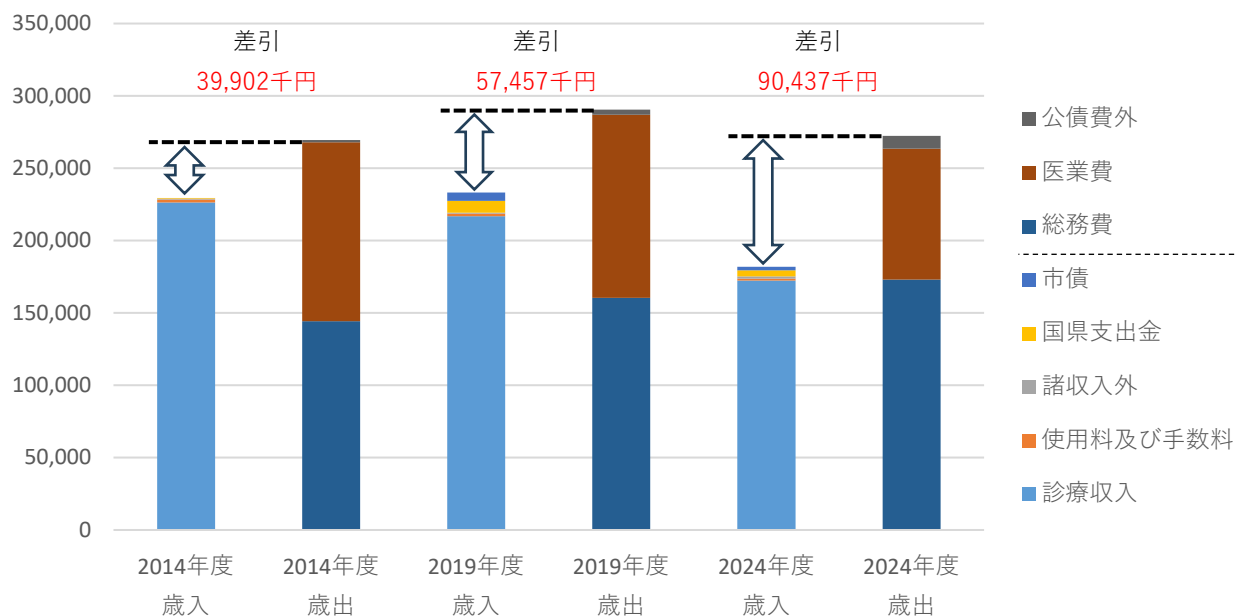
全診療所の一般会計実質繰出金の推移状況（市町合併以降）



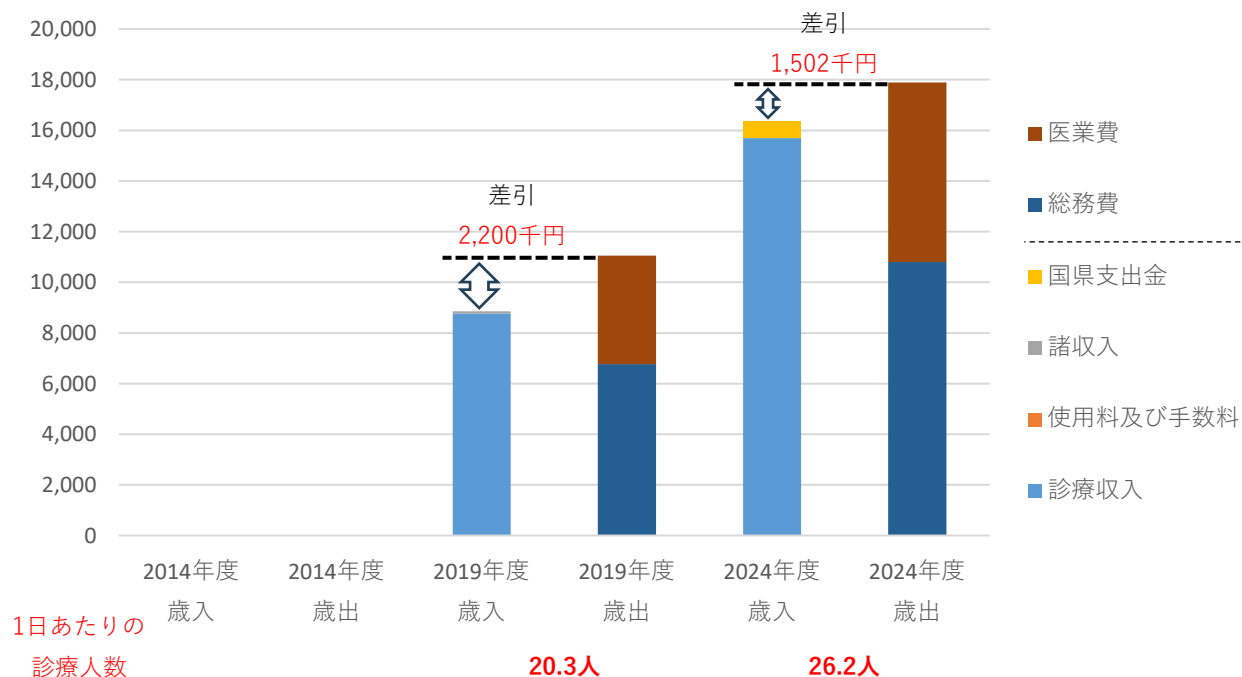
各診療所の一般会計実質繰出金の推移状況（市町合併以降）



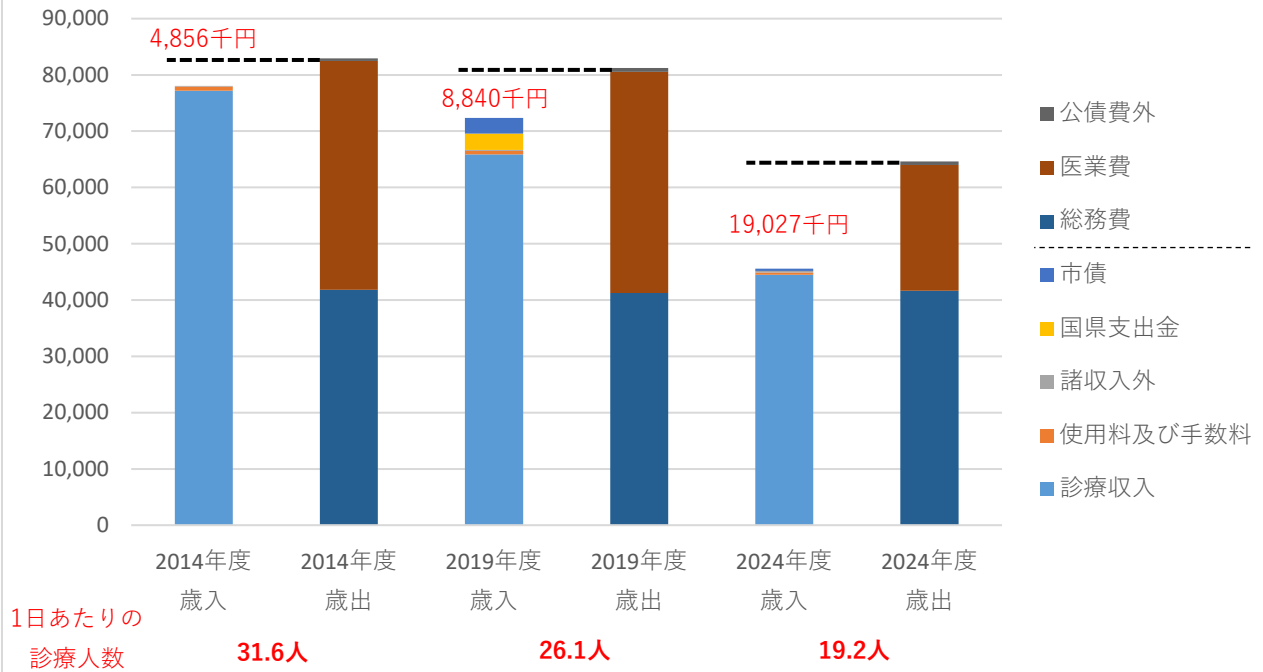
医科診療所 歳入歳出比較（2014,2019,2024年度）



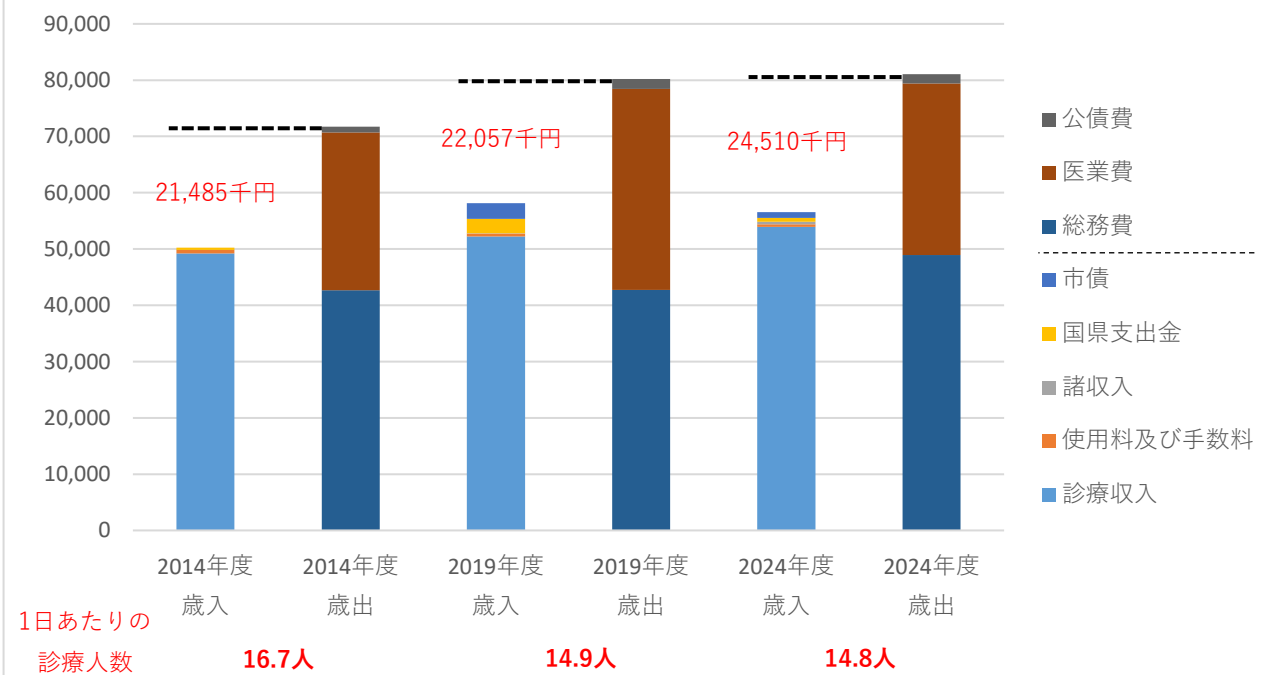
但東歯科診療所 歳入歳出比較（2019,2024年度）



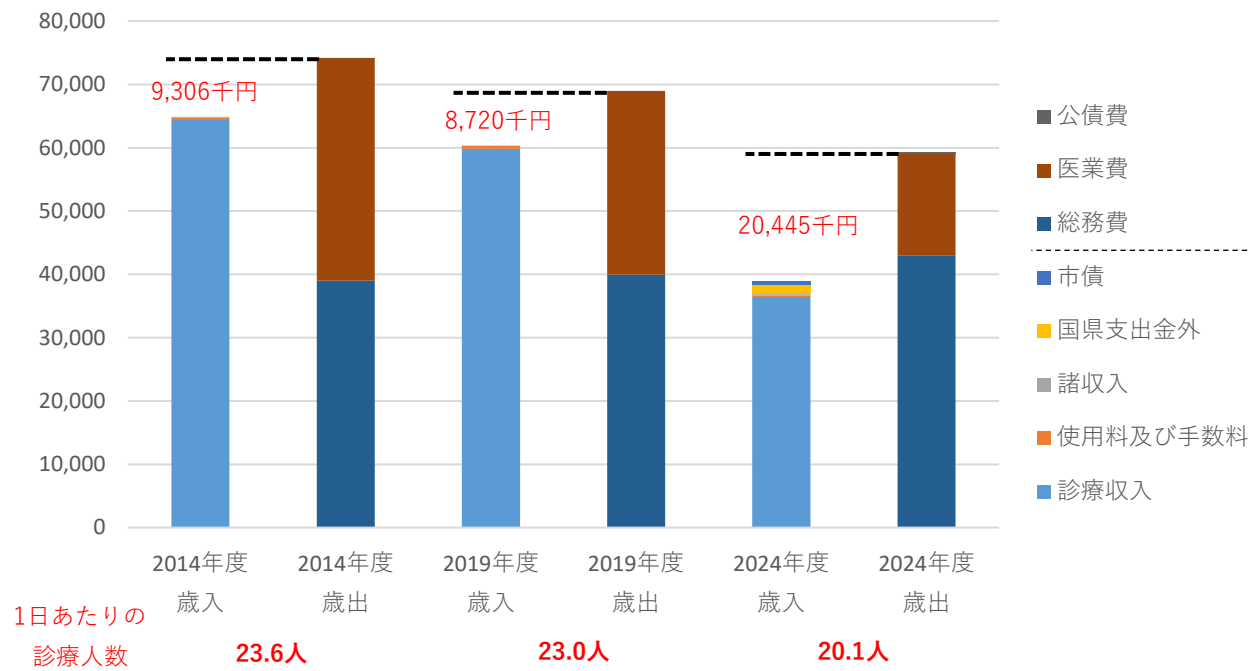
資母診療所 歳入歳出比較（2014,2019,2024年度）



森本診療所 歳入歳出比較（2014,2019,2024年度）



神鍋診療所 歳入歳出比較（2014,2019,2024年度）



高橋診療所 歳入歳出比較（2014,2019,2024年度）

